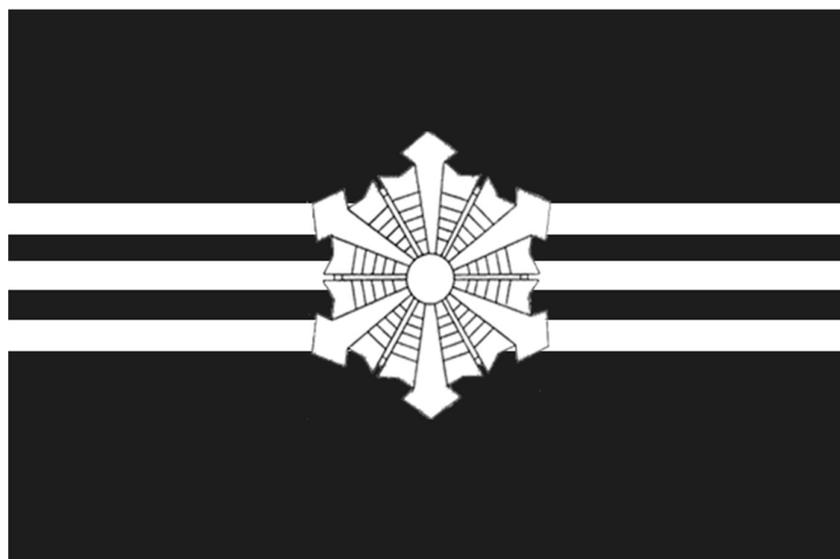


令和元年版

消防年報



富士山南東消防組合

(令和2年刊行)

は し が き

この年報は、令和2年4月1日現在における富士山南東消防本部の消防現況及び令和元年中の富士山南東消防本部の火災、救急活動状況等の消防事情を収録し、消防行政の合理的な運営と消防力の充実強化に資するものである。

令和2年 7月

富士山南東消防本部

目 次

1 消防の概況

一目でわかる消防	1
令和元年 市町別署所別災害出動件数	2
富士山南東消防のあゆみ	3
歴代正副管理者及び歴代消防長	4
歴代組合議会議長及び副議長	4
管轄地域の概要	5
予 算	7
組合の組織図	9
職員の階級別配置状況	10
職員の階級別年齢状況	11
職員の階級別勤続年数	12
職員教育の実施状況	13
消防施設の状況	14
消防車両の状況	16
消防無線の状況	19
消防水利の状況	20

2 人事行政の運営等の状況

人事行政の運営等の状況	21
任免及び職員数に関する状況	22
人事評価の状況	23
給与の状況	23
勤務時間その他の勤務条件の状況	26
情報公開請求の状況	27

3 火災の状況

火災の概要	29
火災の概況	30
覚知別火災件数	31
原因別火災件数	32
曜日別火災件数	33
時間別火災件数	33
月別火災発生状況	34
過去の火災発生状況	35

4 予防業務の状況	
予防業務の概要	37
防火管理実施概要	37
違反対象物公表制度	38
防火対象物数及び査察状況	39
消防同意の事務処理状況	40
消防用設備等の検査状況	40
危険物施設数	41
危険物関係事務処理状況	42
消防法による届出状況	43
火災予防条例による届出状況	43
5 救急業務の状況	
救急業務の概要	45
救急業務の概況	46
月別救急活動状況	47
救急隊員の行った応急処置	48
事故種別・年齢区分別・傷病程度別搬送人員	50
事故種別搬送人員の分布	51
年齢区分別搬送人員の分布	51
急病に係る疾病分類傷病程度別搬送人員	52
曜日別救急出動件数	53
時間別救急出動件数	53
東名高速道路出動状況	54
新東名高速道路出動状況	54
救急救命士の状況	55
現場到着時心肺停止傷病者の状況	56
応急手当普及講習実施状況	57
6 救助・警防業務の状況	
救助・警防業務の概要	59
救助活動の概況	59
月別救助活動状況	60
警防活動の概況	61
月別警防活動状況	61
緊急消防援助隊概要	62
7 通信業務の状況	
通信業務の概要	63
災害等受信件数	64

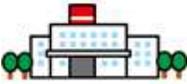
1 消 防 の 概 況



(富士山南東消防本部・三島消防署)

一目でわかる消防

(令和2年4月1日現在)

 <p>管轄地域面積 226.98km²</p>	 <p>人口 204,084人 世帯 89,422世帯</p>	 <p>職員定数 252人 職員数 250人 うち女性 5人</p>	 <p>予算 令和2年度当初予算 2,658,000千円</p>
 <p>消防署 3署 分署 2署 分遣所 3所 指令センター 1施設</p>	 <p>防火対象物数 6,861対象物</p>	 <p>危険物施設数 530施設</p>	 <p>消防水利 3,545基 (箇所)</p>
 <p>消防ポンプ車 11台 救助工作車 3台</p>	 <p>救急車 11台</p>	 <p>特殊車両 はしご車 1台 化学車 1台 水槽車 1台</p>	 <p>その他車両 17台</p>
 <p>火災統計 発生件数 43件 死者 3人 負傷者 5人</p>	 <p>救急統計 出動件数 8,546件 搬送人員 7,595人</p>	 <p>救助統計 出動件数 97件 救助人員 122人</p>	 <p>災害受信件数 災害通報 6,757件</p>

統計件数については、平成31年1月1日から令和元年12月31日までの間の件数を示しています。

令和元年 市町別署所別災害出動件数

平成31年1月1日～令和元年12月31日

発生場所 災害種別		三島市	裾野市	長泉町	合計	前年	増減
火災	災害件数(件)	13	19	11	43	41	2
	三島消防署	11	4	8	23	21	2
	北分遣所	12	3	6	21	16	5
	錦田分遣所	5	1	0	6	12	-6
	中郷分遣所	4	0	0	4	11	-7
	裾野消防署	0	15	6	21	17	4
	茶畑分遣所	0	7	2	9	5	4
	須山分遣所	0	0	0	0	4	-4
長泉消防署	4	5	11	20	16	4	
救助	災害件数(件)	51	27	19	97	85	12
	三島消防署	50	1	2	53	45	8
	北分遣所	29	4	12	45	36	9
	錦田分遣所	22	1	0	23	18	5
	中郷分遣所	11	0	0	11	10	1
	裾野消防署	1	27	5	33	36	-3
	茶畑分遣所	2	18	0	20	24	-4
	須山分遣所	0	7	0	7	7	0
長泉消防署	7	12	19	38	38	0	
警戒その他	災害件数(件)	754	347	225	1,326	1,435	-109
	三島消防署	394	0	6	400	412	-12
	北分遣所	299	3	26	328	377	-49
	錦田分遣所	126	0	0	126	153	-27
	中郷分遣所	145	0	0	145	133	12
	裾野消防署	9	315	10	334	312	22
	茶畑分遣所	21	111	7	139	128	11
	須山分遣所	0	29	0	29	42	-13
長泉消防署	41	22	205	268	283	-15	
救急	災害件数(件)	4,814	2,104	1,628	8,546	8,826	-280
	三島消防署	2,534	2	20	2,556	2,644	-88
	北分遣所	2,033	19	158	2,210	2,353	-143
	錦田分遣所				-		-
	中郷分遣所				-		-
	裾野消防署	7	968	30	1,005	1,089	-84
	茶畑分遣所	108	711	21	840	829	11
	須山分遣所		262	2	264	269	-5
長泉消防署	132	142	1,397	1,671	1,642	29	

※ 市町別署所別災害出動件数は、指揮車やその他車両等を除いた出動計画により部隊編成される車両の出動件数を示します。

※ 災害種別『火災』、『救助』及び『警戒その他』は、災害事案1件に対して、複数の署所から出動する場合があります。1つの署所から2台以上の消防車両が出動した場合においても、1件として計上してあります。

富士山南東消防のあゆみ

平成 28 年 4 月	富士山南東消防本部の運用を開始
〃 9 月	消防広域化による様々なスケールメリットを生かした中長期的な消防本部のあり方を検討するため、若手・中堅職員 8 名で構成された「富士山南東消防本部あり方検討委員会」を開催。平成 29 年 3 月までに 13 回開催。
〃 12 月	消防ポンプ車 1 台を更新し、北分遣所に配置した。 高規格救急車 1 台を更新し、北分遣所に配置した。 資機材搬送車 1 台を更新し、三島消防署に配置した。
平成 29 年 3 月	指揮広報車 1 台を更新し、裾野消防署に配置した。
〃 4 月	指揮支援隊を発隊
	隔日勤務者の勤務体制を 2 部制に統一する。
	救急救命士資格取得者 2 名（救急救命士有資格者 65 名となる）
	違反対象物公表制度の運用を開始
〃 8 月	第 46 回全国消防救助技術大会に出場。「ほふく救出」で入賞を果たす。
〃 11 月	はしご付消防自動車 1 台を更新し、三島消防署に配置した。
平成 30 年 4 月	救急救命士資格取得者 5 名（救急救命士有資格者 70 名となる）
〃 11 月	高規格救急車 1 台を更新し、裾野消防署に配置した。
平成 31 年 2 月	水槽付消防ポンプ車 1 台を更新し、須山分遣所に配置した。
〃	連絡車 1 台を更新し、裾野消防署に配置した。
〃	指揮車 1 台を更新し、長泉消防署に配置した。
平成 31 年 4 月	救急救命士資格取得者 3 名（救急救命士有資格者 73 名となる）
令和元年 12 月	救助工作車 1 台を更新し、三島消防署に配置した。
令和 2 年 2 月	高規格救急車 1 台を更新し、長泉消防署に配置した。
〃 4 月	北分遣所を北分署に改めた。
	茶畑分遣所を廃し、伊豆島田分署を設置した。
	伊豆島田分署設置に伴い、三島市及び裾野市において一部管轄区域の見直しを行った。

歴代正副管理者及び歴代消防長

(令和2年4月1日現在)

管理者

氏名	就任年月	退任年月	備考
豊岡 武士	平成28年1月	—	三島市長

副管理者

氏名	就任年月	退任年月	備考
高村 謙二	平成28年1月	—	裾野市長
遠藤日出夫	平成28年1月	平成29年9月	長泉町長
中村 正藏	平成28年1月	平成29年3月	三島市副市長
池田 修	平成29年10月	—	長泉町長

消防長

氏名	就任年月	退任年月	備考
齋藤 忍	平成28年4月	平成31年3月	
風間 光明	平成31年4月	—	

歴代組合議会議長及び副議長

(令和2年4月1日現在)

議長

氏名	就任年月	退任年月	備考
土屋 俊博	平成28年4月	平成31年2月	
松田 吉嗣	令和元年5月	—	

副議長

氏名	就任年月	退任年月	備考
杉本 和男	平成28年4月	平成30年10月	
佐野 利安	平成31年2月	—	

管轄地域の概要

地勢

静岡県の東部に位置するこの地域は、世界文化遺産の富士山の麓に、東には箱根外輪山、西には愛鷹連山、南に駿河湾を望み、豊富な地下水にも恵まれ、美しい自然に囲まれた地域である。

近年では、新東名高速道路や東駿河湾環状道路が開通し、東海道新幹線等の鉄道網と共に交通アクセスの利便性にも優れている。

面積・人口・世帯数

富士山南東消防本部が管轄する地域は、226.98 km²の面積に 204,084 人の住民が生活している。

(令和2年4月1日現在)

地域 区分	合計	三島市	裾野市	長泉町	受託地区 ¹
面積 (km ²)	226.98	62.02	138.12	26.63	0.21
人口 (人)	204,084	109,205	51,347	43,457	75
世帯数 (世帯)	89,422	49,354	21,711	18,317	40

¹ 御殿場市から受託した御殿場市神山須釜地区。

位置図



予 算

令和2年度 富士山南東消防組合会計 当初予算

歳 入

款	金額 (千円)
1 分担金及び負担金	2,573,285
2 使用料及び手数料	3,145
3 国庫支出金	1
4 県支出金	13,549
5 財産収入	1
6 寄附金	1
7 繰越金	1
8 諸収入	42,217
9 組合債	25,800
合 計	2,658,000

歳 出

款	金額 (千円)
1 議会費	1,941
2 総務費	199,034
3 消防費	2,423,664
4 公債費	19,720
5 予備費	13,641
合 計	2,658,000

予算額の人口世帯費

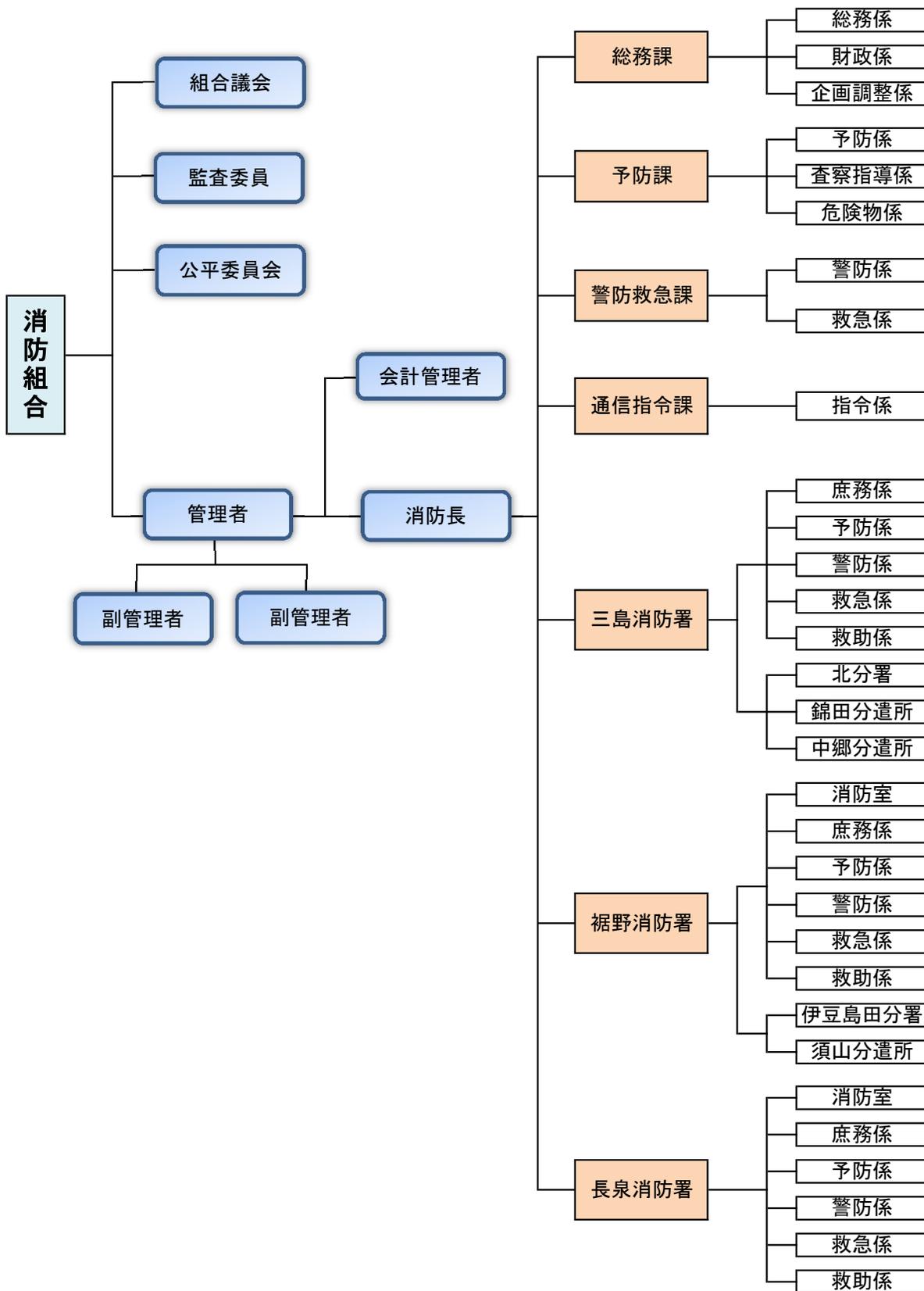
(令和2年4月1日現在)

当初予算額 (千円)	管轄地域の人口 一人当たり (円)	管轄地域の世帯 一世帯当たり (円)
2,658,000	13,024	29,724

令和2年度 富士山南東消防組合会計 当初予算 款別（節別）明細書

節	款					合計 (千円)	構成比 (%)
	01 議会費	02 総務費	03 消防費	04 公債費	05 予備費		
01 報酬	678	824				1,502	0.1
02 給料		111	941,654			941,765	35.4
03 職員手当等			758,637			758,637	28.5
04 共済費			347,784			347,784	13.1
07 報償費		100	472			572	0.0
08 旅費	1,012	663	7,238			8,913	0.3
09 交際費	50	50	30			130	0.0
10 需用費	51	13,833	114,878			128,762	4.9
11 役務費	150	5,569	26,947			32,666	1.2
12 委託料		8,809	115,120			123,929	4.7
13 使用料及び賃借料		25,430	8,928			34,358	1.3
14 工事請負費			7,024			7,024	0.3
15 原材料費			47			47	0.0
17 備品購入費			61,783			61,783	2.3
18 負担金補助及び交付金		143,645	32,279			175,924	6.6
22 償還金利子及び割引料				19,720		19,720	0.8
26 公課費			843			843	0.0
28 予備費					13,641	13,641	0.5
合 計	1,941	199,034	2,423,664	19,720	13,641	2,658,000	100.0

組合の組織図



職員の階級別配置状況

(令和2年4月1日現在)

階級 区分	合計 (人)	消防 正監	消防監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防士	事務 職員
合計 ²	257 (5) 【7】	1	5	7	36	59 【5】	44 【2】	64 (3)	41 (2)	2 (1)
消防長	1	1								
消防次長	1		1							
総務課	22 【1】		1		3	5 【1】	2	3	8	2 (1)
予防課	9 【1】			1	2	4 【1】		2		
警防救急課	14 【1】			2	5	5 【1】	2			
消防本部	7 【1】			1	3	2 【1】	1			
指揮隊	7			1	2	3	1			
通信指令課	19 【1】			1	2	5	6 【1】	5		
三島消防署	88 (2) 【1】		1	1	9	18 【1】	17	27 (1)	15 (1)	
消防署	50 (2) 【1】		1	1	5	12 【1】	10	13 (1)	8 (1)	
北分署	18				2	3	4	7	2	
錦田分遣所	10				1	2	1	4	2	
中郷分遣所	10				1	1	2	3	3	
裾野消防署	66 (3) 【1】		1	1	10	14 【1】	12	15 (2)	13 (1)	
消防署	38 (3) 【1】		1	1	7	7 【1】	6	7 (2)	9 (1)	
伊豆島田分署	18				2	5	3	6	2	
須山分遣所	10				1	2	3	2	2	
長泉消防署	37 【1】		1	1	5	8	5 【1】	12	5	

() は内数で、女性消防吏員数を、【 】 は内数で、再任用職員数を示す。

² 合計は事務職員を除く

職員の階級別年齢状況

(令和2年4月1日現在)

年齢	階級	合計 (人)	消防 正監	消防監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防士
合計		257 (5) 【7】	1	5	7	36	59 【5】	44 【2】	64 (3)	41 (2)
18	歳	3								3
19	歳	3								3
20	歳	3								3
21	歳	2								2
22	歳	5								5
23	歳	7								7
24	歳	6 (1)								6 (1)
25	歳	5 (1)								5 (1)
26	歳	11						6		5
27	歳	9						8		1
28	歳	16 (1)						16 (1)		
29	歳	10						9		1
30	歳	1						1		
31	歳	13 (2)						13 (2)		
32	歳	10						10		
33	歳	9						8	1	
34	歳	4						4		
35	歳	4						4		
36	歳	10						10		
37	歳	5					2	3		
38	歳	3						3		
39	歳	3						3		
40	歳	9					6	3		
41	歳	5					4	1		
42	歳	6					4	2		
43	歳	3					3			
44	歳	10					10			
45	歳	9				1	7	1		
46	歳	8				3	5			
47	歳	6				1	5			
48	歳	5				2	3			
49	歳	7				5	2			
50	歳	5				3	2			
51	歳	2				2				
52	歳	7				7				
53	歳	4				3	1			
54	歳	3			2	1				
55	歳	3				3				
56	歳	4		1	1	2				
57	歳	5		1	3	1				
58	歳	3	1	1	1					
59	歳	4		2		2				
60	歳	4 【4】					3 【3】	1 【1】		
61	歳	3 【3】					2 【2】	1 【1】		
62	歳									
63	歳									

() は内数で、女性消防吏員数を、【 】 は内数で、再任用職員数を示す。

職員の階級別勤続年数

(令和2年4月1日現在)

階級 勤続年数	合 計 (人)	消防 正監	消防監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防士
合 計	257 (5) 【7】	1	5	7	36	59 【5】	44 【2】	64(3)	41(2)
0 年	12 【4】					3 【3】	1 【1】		8
1 年	8 【3】					2 【2】	1 【1】		5
2 年	9(1)								9(1)
3 年	11								11
4 年	7(1)							5	2(1)
5 年	12							8	4
6 年	14(1)							12(1)	2
7 年	8(1)							8(1)	
8 年	7							7	
9 年	11							11	
10 年	8						1	7	
11 年	12(1)						6	6(1)	
12 年	6						6		
13 年	8						8		
14 年	7						7		
15 年	3					1	2		
16 年	4						4		
17 年	6					4	2		
18 年	7					6	1		
19 年	3					1	2		
20 年	1						1		
21 年	7					6	1		
22 年	5					5			
23 年	4					4			
24 年	8				1	7			
25 年	6				2	3	1		
26 年	8				2	6			
27 年	7				3	4			
28 年	5				3	2			
29 年	5				2	3			
30 年	5				5				
31 年	5				4	1			
32 年	4			1	2	1			
33 年	2				2				
34 年	4				4				
35 年	1				1				
36 年	7	1	2	3	1				
37 年	1			1					
38 年	1				1				
39 年	4		1	1	2				
40 年	1			1					
41 年	3		2		1				

() は内数で、女性消防吏員数を、【 】 は内数で、再任用職員数を示す。

職員教育の実施状況

令和元年度受講分

受講科目		人数		
消防大学校	教育総合	幹部科	1	
	専科教育	予防科	1	
		救急科	1	
静岡県消防学校	教育初任	初任科	5	
	教育幹部	中級幹部科	2	
	専科教育	救助科	4	
		警防科	4	
		予防査察・危険物科	4	
		救急科	9	
		火災調査科	4	
		特別教育	実践的大規模災害対応講習	4
	指令センター員講習		2	
	ビデオ喉頭鏡講習		4	
	処置拡大追加講習		5	
	女性消防吏員講習		1	
	東京救命救急研修所	救急救命士研修課程	3	
	階層別研修	市町村振興協会	新任管理者研修	1
			新任監督者研修	2
中堅職員研修			2	
行政訴訟研修			1	
法制執務研修			2	
合同近隣市町研修		新任課長級研修	1	
		新任課長補佐級研修	4	
		新任係長級研修	5	

受講科目		人数
安全管理衛生	安全衛生推進者養成講習	7
	第二種衛生管理者受験準備講習	1

講習名		人数
資格取得講習等	玉掛け技能講習(一般コース)	6
	小型移動式クレーン運転技能講習	8
	酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習	6
	伐木等業務従事者特別教育(中小径木)	8
	伐木等業務従事者特別教育追加講習	5
	2級小型船舶操縦士	2

消防施設の状況

(令和2年4月1日現在)

富士山南東消防本部

運用開始年月 平成28年4月

所在地 三島市南田町4番40号

体制 1消防本部3消防署2分署3分遣所

三島消防署

運用開始年月 平成18年9月

敷地面積 6466.58㎡

延べ面積 3506.81㎡

建築経費 947百万円

所在地 三島市南田町4番40号



北分署

運用開始年月 昭和59年1月

敷地面積 1184.20㎡

延べ面積 305.70㎡

建築経費 47百万円

所在地 三島市文教町2丁目1番32号



錦田分遣所

運用開始年月 平成9年3月

敷地面積 449.72㎡

延べ面積 126.09㎡

建築経費 55百万円

所在地 三島市谷田(並木)294番地の1



中郷分遣所

運用開始年月 昭和49年5月

敷地面積 410.92㎡

延べ面積 158.80㎡

建築経費 11百万円

所在地 三島市中島85番地の14



消防指令センター

運用開始年月 平成 27 年 10 月
延べ面積 328.23 m²

建築経費 167.4 百万円
所在地 三島市南田町 4 番 40 号

裾野消防署

運用開始年月 平成 15 年 3 月
敷地面積 4555.00 m²
延べ面積 3447.80 m²
建築経費 1,135 百万円
所在地 裾野市石脇 515 番地

伊豆島田分署

運用開始年月 令和 2 年 4 月
敷地面積 1,803.20 m²
延べ面積 955.63 m²
建築経費 466 百万円
所在地 裾野市伊豆島田 343 番地の 1



須山分遣所

運用開始年月 平成 21 年 12 月
敷地面積 1991.45 m²
延べ面積 414.49 m²
建築経費 179 百万円
所在地 裾野市須山 1545 番地の 8

長泉消防署

運用開始年月 平成元年 3 月
敷地面積 1515.73 m²
延べ面積 1627.73 m²
建築経費 277 百万円
所在地 駿東郡長泉町中土狩 910 番地の 1



消防車両の状況

(令和2年4月1日現在)

消防ポンプ自動車	11台 (水槽付を含む。)
救急自動車	11台
救助工作車	3台
化学消防車	1台
はしご付消防自動車	1台
小型動力ポンプ付水槽車	1台
指揮車	3台
その他の車両	14台

下記に配置場所を示す。

【消防本部】

車両名称	整備年度	緊援隊登録	特定財源等
指令車 (三島 51)	H17	-	その他
広報車 (三島 52)	H14	-	-
連絡車	H11	-	その他
ミニ消防車 (三島 72)	H24	-	その他
救急普及啓発広報車	H26	-	その他

【三島消防署】

車両名称	整備年度	緊援隊登録	特定財源等
水槽付消防ポンプ自動車 (三島 2)	H15	○	国庫
小型動力ポンプ付水槽車 (三島 10)	H11	-	-
はしご付消防自動車 (三島 31)	H29	-	-
救助工作車 (三島 41)	R1	○	国庫
救急自動車 (救急三島 2)	H23	-	-
救急自動車 (救急三島 4)	H22	○	国庫
指揮車 (三島指揮 1)	H23	-	-
資機材搬送車 (三島 71)	H28	-	-

【北分署】

車両名称	整備年度	緊援隊登録	特定財源等
消防ポンプ自動車（三島 1）	H28	-	-
水槽付消防ポンプ自動車（三島 3）【非常用】 ³	H10	-	-
救急自動車（救急三島 1）	H28	-	-
救急自動車（救急三島 5）	H24	-	その他

【錦田分遣所】

車両名称	整備年度	緊援隊登録	特定財源等
消防ポンプ自動車（三島 5）	H24	-	-

【中郷分遣所】

車両名称	整備年度	緊援隊登録	特定財源等
水槽付消防ポンプ自動車（三島 4）	H22	○	国庫

【裾野消防署】

車両名称	整備年度	緊援隊登録	特定財源等
水槽付消防ポンプ自動車（裾野 1）	H19	-	国庫（防）
消防ポンプ自動車（裾野 5）【非常用】 ³	H14	-	国庫（防）
化学消防車（裾野 6）	H27	-	国庫（防）
救助工作車（裾野 41）	H27	-	国庫（防）
救急自動車（救急裾野 1）	H30	-	その他
指揮車（裾野指揮 1）	H20	-	-
指揮広報車（裾野 61）	H28	-	-
防火指導車（裾野 62）	H24	-	-
資機材搬送車（裾野 71）	H26	○	-
連絡車	H30	-	-

³ 非常用消防ポンプ自動車とは、非常時の場合又は稼働中の消防用自動車等が故障した場合等に使用する車両である。

【伊豆島田分署】

車両名称	整備年度	緊援隊登録	特定財源等
水槽付消防ポンプ自動車（裾野 4）	H17	-	国庫（防）
救急自動車（救急裾野 2）	H23	○	その他
救急自動車（救急裾野 3）	H20	-	国庫（防）
連絡車（裾野 73）	H17	-	-

【須山分遣所】

車両名称	整備年度	緊援隊登録	特定財源等
水槽付消防ポンプ自動車（裾野 3）	H30	○	国庫
救急自動車（救急裾野 5）	H21	-	国庫（防）
連絡車（裾野 75）	H21	-	その他

【長泉消防署】

車両名称	整備年度	緊援隊登録	特定財源等
水槽付消防ポンプ自動車（長泉 1）	H23	○	国庫
消防ポンプ自動車（長泉 3）	H26	-	-
救助工作車（長泉 41）	H11	-	その他
救急自動車（救急長泉 1）	R1	-	その他
救急自動車（救急長泉 2）【非常用】 ⁴	H20	-	-
救急自動車（救急長泉 3）【非常用】 ⁴	H23	-	その他
指揮車（長泉 51）	H30	-	その他
広報車（長泉 52）	H17	-	-
作業車（長泉 61）	H25	-	-

⁴ 非常用救急自動車とは、多数の傷病者が発生した場合又は稼働中の救急自動車が故障した場合等に使用する車両である。

消防無線の状況

(令和2年4月1日現在)

	種別	配置場所	呼出名称	出力
三島消防署	基地局	消防指令センター	みしましれい	5 W
	〃	三島消防署	みしましょうぼう	〃
	移動局	指揮車	みしましき1	〃
	〃	消防ポンプ自動車	みしま1	〃
	〃	水槽付消防ポンプ自動車	〃 2	〃
	〃	〃	〃 3	〃
	〃	〃	〃 4	〃
	〃	消防ポンプ自動車	〃 5	〃
	〃	小型動力ポンプ付水槽車	〃 10	〃
	〃	はしご付消防自動車	〃 31	〃
	〃	救助工作車	〃 41	〃
	〃	指令車	〃 51	〃
	〃	広報車	〃 52	〃
	〃	資機材搬送車	〃 71	〃
	〃	ミニ消防車	〃 72	〃
	〃	救急自動車	きゅうきゅうみしま1	〃
	〃	〃	〃 2	〃
	〃	〃	〃 4	〃
	〃	〃	〃 5	〃
	〃	三島消防署	みしまかはん1	〃
携帯無線	三島消防署	みしま101~136	2 W	
裾野消防署	基地局	裾野消防署	すそのしょうぼう	5 W
	移動局	指揮車	すそのしき1	〃
	〃	水槽付消防ポンプ自動車	すその1	〃
	〃	〃	〃 3	〃
	〃	〃	〃 4	〃
	〃	消防ポンプ自動車	〃 5	〃
	〃	化学消防車	〃 6	〃
	〃	救助工作車	〃 41	〃
	〃	指揮広報車	〃 61	〃
	〃	防火指導車	〃 62	〃
	〃	資機材搬送車	〃 71	〃
	〃	連絡車	〃 73	〃
	〃	〃	〃 75	〃
	〃	救急自動車	きゅうきゅうすその1	〃
	〃	〃	〃 2	〃
	〃	〃	〃 3	〃
	〃	〃	〃 5	〃
	〃	裾野消防署	すそのたくじょう1	〃
	〃	〃	すそのかはん1	〃
	〃	〃	〃 2	〃
	〃	〃	〃 3	〃
	携帯無線	裾野消防署	すその101~118	2 W

長 泉 消 防 署	基地局	長泉消防署	ながいずみしょうぼう	1	W
	移動局	水槽付消防ポンプ自動車	ながいずみ	5	W
	〃	消防ポンプ自動車	〃	3	〃
	〃	救助工作車	〃	41	〃
	〃	指揮車	〃	51	〃
	〃	広報車	〃	52	〃
	〃	作業車	〃	61	〃
	〃	救急自動車	きゅうきゅうながいずみ	1	〃
	〃	〃	〃	2	〃
	〃	〃	〃	3	〃
	〃	長泉消防署	ながいずみたくじょう	1	〃
	〃	〃	ながいずみかほん	1	〃
	〃	〃	〃	2	〃
携帯無線	長泉消防署	ながいずみ	101~112	2	W

消防水利の状況

(令和2年4月1日現在)

種 別		地 域	合 計	三島市	裾野市	長泉町
合 計 (その他を除く)			3,545	1,826	1,056	663
消 火 栓	計		2,624	1,407	798	419
	公 設		2,548	1,350	788	410
	私 設		76	57	10	9
合 計			921	419	258	244
防 火 水 槽	計		562	252	230	80
	公 設	小 計	404	182	160	62
		耐震				
		100t以上	25	6	13	6
		60t以上100t未満				
		40t以上60t未満	377	176	147	54
	20t以上40t未満	2			2	
	非耐震					
	小 計	158	70	70	18	
	100t以上					
	60t以上100t未満	6	6			
	40t以上60t未満	97	44	35	18	
	20t以上40t未満	55	20	35		
私 設	計	359	167	28	164	
	100t以上	28	16	4	8	
	60t以上100t未満	33	19	1	13	
	40t以上60t未満	218	106	20	92	
	20t以上40t未満	80	26	3	51	

2 人事行政の運営等の状況



(伊豆島田分署 (令和2年4月竣工))

人事行政の運営等の状況

富士山南東消防組合人事行政の運営等の状況の公表に関する条例(以下「条例」という。)第7条の規定に基づき、条例第3条及び第5条各号の項目について、本消防年報に掲載する。

なお、条例第2条及び第4条の規定により、本消防年報に関しては、令和元年度の人事行政の運営等の状況について掲載する。

任免及び職員数に関する状況

職員採用者数

区分	平成 31 年 4 月 1 日
	採用者数
消防吏員（人）	9【4】

※【】は内数で再任用職員を示す

職員数

区分	令和元年度	平成 30 年度
消防職員（人）	252【4】	250【1】
うち女性職員（人）	5	5

※【】は内数で再任用職員を示す

再任用の状況

区分		令和元年度 平成 31 年 4 月 1 日	平成 30 年度 平成 30 年 4 月 1 日
消防吏員	採用者数（人）	4	0
	任期更新者数（人）	0	1

人事評価の状況

人事評価制度は、地方公務員法第23条の規定に基づき、人事管理の基礎とするほか、職員の能力向上を図り、意識改革を進めるとともに、組織目標の達成と職場内のコミュニケーションを活性化させることを目的として実施しています。

給与の状況

人件費の状況

(平成30年度決算)

住民基本台帳人口 ⁵ (人) (平成31年1月1日現在)	歳出総額 A (千円)	人件費 B (千円)	人件費率 B/A (%)
205,911	2,702,781	2,084,951	77.1

職員給与費の状況

(平成30年度決算)

職員数 ⁶ A (人)	給与費 ⁸ (千円)				一人当たり 給与費 B/A (千円)
	給料	職員手当 ⁷	期末・勤勉手当	計 B	
249	914,188	315,233	381,062	1,610,483	6,468

職員の初任給の状況

(平成31年4月1日現在)

区分	初任給の額
大学卒	193,400円
短大卒	175,300円
高校卒	158,300円

⁵ 住民基本台帳人口は、三島市、裾野市及び長泉町の合計である。

⁶ 職員数は、平成30年4月1日現在の人数である。

⁷ 職員手当には退職手当を含まない。

⁸ 給与費については、任期付短時間勤務職員（再任用職員（短時間勤務））の給与費が含まれており、職員数には当該職員を含んでいない。

職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況

(平成31年4月1日現在)

平均年齢	平均給料月額 ⁹	平均給与月額 ¹⁰
37.5歳	305,937円	416,009円

行政職の級別職員数及び給料表の状況

(平成31年4月1日現在)

区分	標準的な職務内容	階級	職員数 (人)	構成比 (%)
1級	消防士の職務	消防士	18	7.1
2級	1 消防副士長の職務 2 高度の知識又は経験を必要とする消防士の職務	消防士 消防副士長	64	25.4
3級	1 消防士長の職務 2 高度の知識又は経験を必要とする消防副士長の職務	消防副士長 消防士長	50	19.8
4級	1 消防司令補の職務 2 高度の知識又は経験を必要とする消防士長の職務	消防士長 消防司令補	41	16.3
5級	係長、副分遣所長又は主任の職務	消防司令補	30	11.9
6級	統括主幹、課長補佐、室長、当直司令、分遣所長又は主幹の職務	消防司令	36	14.3
7級	1 課長又は消防署長の職務 2 課長、副参事又は消防副署長の職務	消防司令長 消防監	11	4.4
8級	1 消防長の職務 2 消防次長又は参事の職務	消防監 消防正監	2	0.8

⁹ 「平均給料月額」とは、職員の基本給の平均である。

¹⁰ 「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、地域手当、住居手当、時間外勤務手当等の全ての諸手当の額を合計したものであり、地方公務員給与実態調査において明らかにされているものである。

期末手当・勤勉手当

富士山南東消防組合	国
一人当たり平均支給額(30年度) 1,511千円	—
30年度支給割合 ()は再任用職員 期末手当 2.6月分 (1.225)月分 勤勉手当 1.8月分 (0.90)月分	30年度支給割合 ()は再任用職員 期末手当 2.6月分 (1.225)月分 勤勉手当 1.8月分 (0.90)月分
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5%~20% ・管理職加算 15%~25%	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5%~20% ・管理職加算 15%~25%

退職手当

(平成31年4月1日現在)

富士山南東消防組合	国
(支給率) 自己都合 ¹¹ 応募認定・定年 ¹¹ 勤続20年 19.6695月分 24.586875月分 勤続25年 28.0395月分 33.27075月分 勤続35年 39.7575月分 47.709月分 最高限度額 47.709月分 47.709月分 その他加算措置 定年前早期退職特例措置 (2%~45%加算) (退職時特別昇給 制度なし) 一人当たり平均支給額 ¹² 16,497千円	(支給率) 自己都合 応募認定・定年 勤続20年 19.6695月分 24.586875月分 勤続25年 28.0395月分 33.27075月分 勤続35年 39.7575月分 47.709月分 最高限度額 47.709月分 47.709月分 その他加算措置 定年前早期退職特例措置 (2%~45%加算)

地域手当

(平成31年4月1日現在)

支給実績(30年度決算)	58,260千円
支給職員一人当たり平均支給年額(30年度決算)	233,040円
支給率	6%
支給対象職員数	250人

¹¹ 支給率は、静岡県市町総合事務組合の規定に基づくものである。

¹² 一人当たり平均支給額は、平成30年度に退職した職員に支給された平均額である。

特殊勤務手当

(平成 31 年 4 月 1 日現在)

支給実績 (30 年度決算)		22,400 千円		
支給職員一人当たり平均支給年額 (30 年度決算)		108,156 円		
職員全体に占める手当支給職員の割合 (30 年度決算)		82.8%		
手当の種類 (手当数)		3		
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	支給実績 (30 年度決算)	左記職員に対する支給単価
深夜勤務手当	消防吏員	交替制勤務を行う者のうち、深夜(午後 10 時から翌日午前 5 時までをいう。)に消防業務に従事したもの	11,755 千円	1 勤務につき 500 円
救急出動手当		救急業務に従事した者	7,145 千円	1 件につき 250 円
救急救命士手当		救急救命士法による救急救命士免許を有し、救急業務に従事した者	3,489 千円	1 件につき 250 円

勤務時間その他の勤務条件の状況

区分	毎日勤務者	交代制勤務者
勤務時間	午前 8 時 30 分から 午後 5 時 15 分まで	4 週間を平均して 1 週間につき 38 時間 45 分とし、午前 8 時 30 分から翌日午前 8 時 30 分までの間において、所属長が定める。
休憩時間	正午から午後 1 時まで	勤務時間の途中において 1 時間ずつ 2 回とする。また、午後 8 時から翌日午前 7 時 30 分までの間において 6 時間 30 分の睡眠時間を与えるものとし、その割振りは、所属長が定める。
週休日	日曜日及び土曜日	4 週当たり 8 日とし、その割振りは所属長が定める。

情報公開請求の状況

(令和元年度)

公開請求件数		3	件
	義務的開示	3	件
	任意的開示	0	件
請求に対する処理状況件数		3	件
	全部開示	0	件
	一部開示	2	件
	請求拒否	0	件
	請求取下げ	1	件
	その他	0	件

3 火災の状況



(放水訓練)

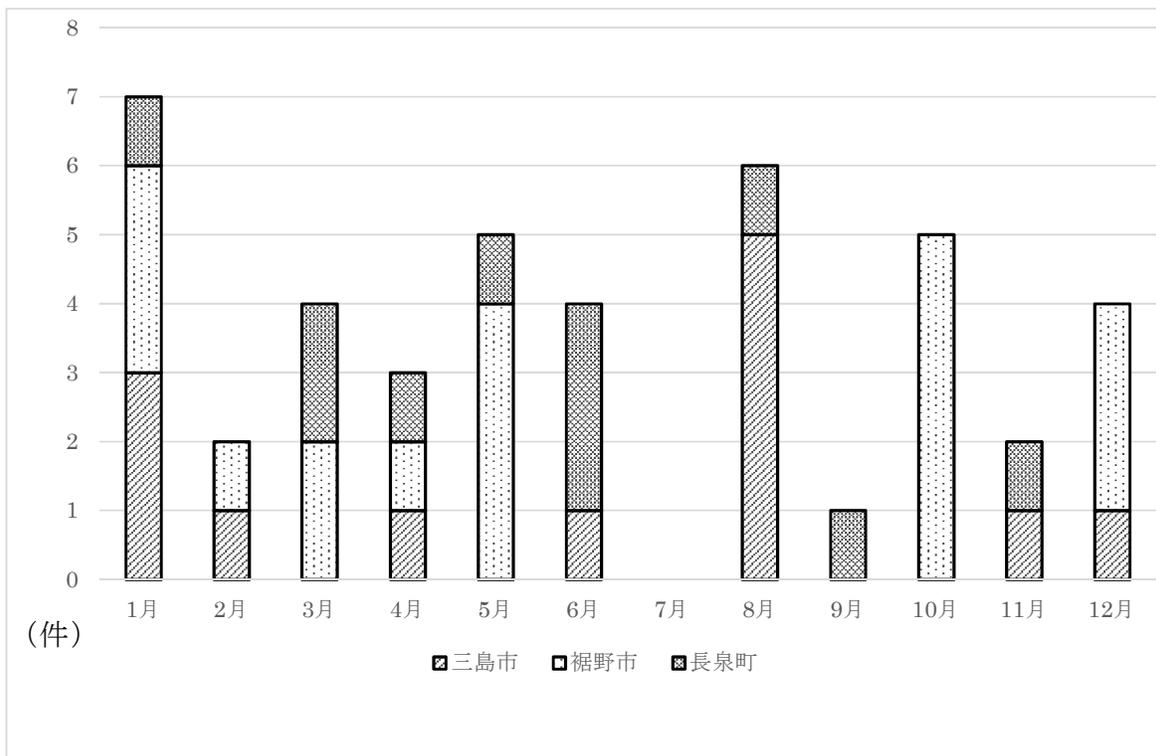
火災の概要

令和元年中の管轄地域における火災件数は43件であった。

火災種別では「建物火災」25件（58.1%）、「車両火災」10件（23.3%）、「その他の火災」7件（16.3%）、「林野火災」1件（2.3%）で、地域別の火災件数は、「三島市」13件、「裾野市」19件、「長泉町」11件となっている。

〔月別火災発生件数〕

（平成31年1月1日～令和元年12月31日）



火災の概況

(平成31年1月1日～令和元年12月31日)

区 分		地 域		合 計	三島市	裾野市	長泉町
出火件数	計 (件)			43	13	19	11
	建物火災			25	11	8	6
	林野火災			1		1	
	車両火災			10		7	3
	その他の火災			7	2	3	2
	爆発 (内数)						
建物焼損棟数	計 (棟)			38	24	8	6
	全 焼			8	7	1	
	半 焼			3	2	1	
	部 分 焼			7	5	1	1
	ぼ や			20	10	5	5
焼損面積	床面積 (㎡)			851	569	280	2
	表面積 (㎡)			20	8	11	1
	林野火災 (a)			7		7	
死傷者	計 (人)			8	4	4	
	死 者			3	1	2	
	負 傷 者			5	3	2	
り災	世帯 (世帯)			14	11	1	2
	人員 (人)			44	31	5	8
損害額	計 (千円)			52,044	43,577	3,834	4,633
	建物火災			48,765	43,577	2,422	2,766
	林野火災						
	車両火災			2,885		1,412	1,473
	その他の火災			394			394
出火率 ¹³ (件/万人)				2.1	1.2	3.7	2.5

令和元年12月31日時点の人口 (人)	203,650	108,048	52,001	43,601
---------------------	---------	---------	--------	--------

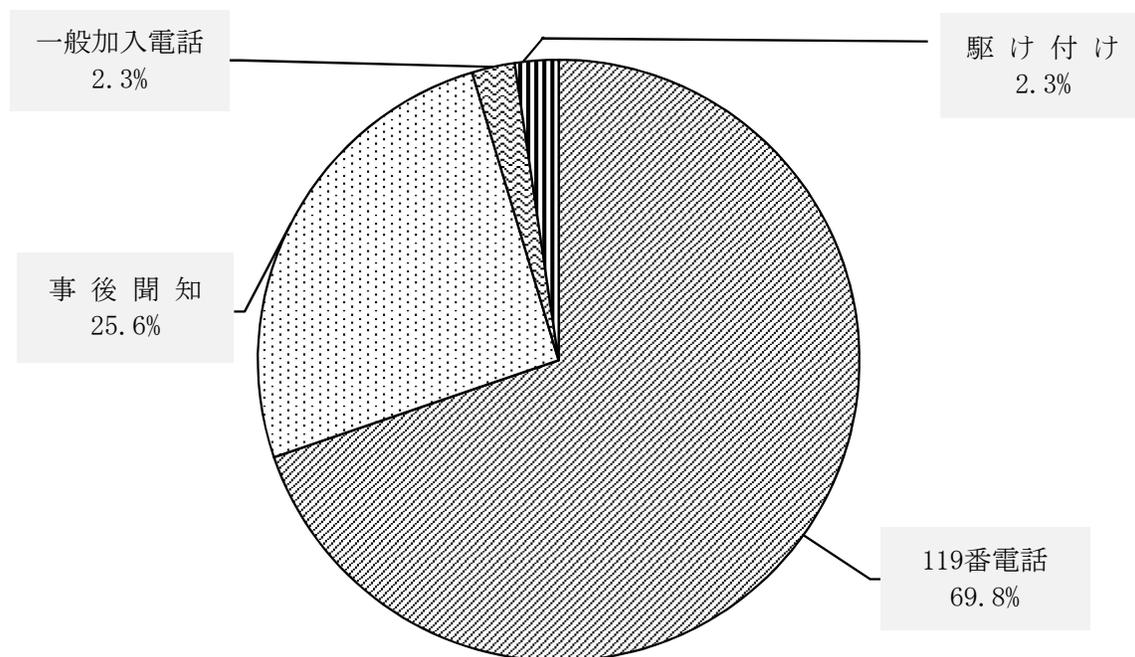
※受託地区は含まない。

¹³ 出火率とは、人口1万人当たりの出火件数をいう。

覚知別火災件数

(平成31年1月1日～令和元年12月31日)

種 別 \ 地 域	合 計	三島市	裾野市	長泉町
合 計 (件)	43	13	19	11
119番電話	30	10	10	10
事後聞知	11	2	8	1
一般加入電話	1	1		
駆け付け	1		1	
そ の 他				



原因別火災件数

(平成31年1月1日～令和元年12月31日)

発生原因	三島市			裾野市			長泉町			総数	前年	増減
	13	前年	増減	19	前年	増減	11	前年	増減			
合計 (件)		19	△ 6		14	5		8	3	43	41	2
たばこ				1		1	1	1		2	1	1
こんろ	4	6	△ 2		1	△ 1	1	2	△ 1	5	9	△ 4
かまど				1		1				1		1
風呂かまど												
炉												
焼却炉	1	1								1	1	
ストーブ												
こたつ												
ボイラー												
煙突・煙道												
排気管		1	△ 1	2	1	1	1		1	3	2	1
電気機器	1	2	△ 1	1		1		1	△ 1	2	3	△ 1
電気装置				2		2				2		2
電灯・電話等の配線				1		1				1		1
内燃機関												
配線器具				2	4	△ 2	1	1		3	5	△ 2
火あそび												
マッチ・ライター		1	△ 1	1		1	1		1	2	1	1
たき火		1	△ 1								1	△ 1
溶接機・切断機		1	△ 1								1	△ 1
灯火	1		1					1	△ 1	1	1	
衝突の火花				1		1				1		1
取灰												
火入れ												
放火		1	△ 1	3	1	2				3	2	1
放火の疑い												
その他	2	3	△ 1	3	5	△ 2	5	1	4	10	9	1
不明・調査中	4	2	2	1	2	△ 1	1	1		6	5	1

曜日別火災件数

(平成31年1月1日～令和元年12月31日)

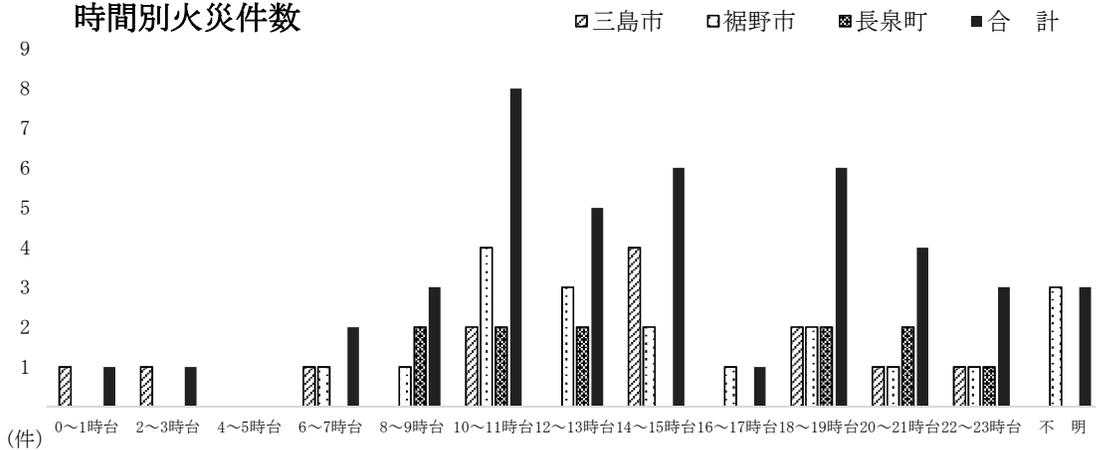
曜日	地域	合計	三島市	裾野市	長泉町
合計(件)		43	13	19	11
日		8	3	4	1
月		3		1	2
火		5	3	2	
水		10	2	5	3
木		7	2	3	2
金		2	1		1
土		7	2	3	2
不明		1		1	

時間別火災件数

(平成31年1月1日～令和元年12月31日)

時間帯	地域	合計	三島市	裾野市	長泉町
合計(件)		43	13	19	11
0～1時台		1	1		
2～3時台		1	1		
4～5時台					
6～7時台		2	1	1	
8～9時台		3		1	2
10～11時台		8	2	4	2
12～13時台		5		3	2
14～15時台		6	4	2	
16～17時台		1		1	
18～19時台		6	2	2	2
20～21時台		4	1	1	2
22～23時台		3	1	1	1
不明		3		3	

時間別火災件数



月別火災発生状況

(平成31年1月1日～令和元年12月31日)

区分	火災件数					焼損棟数					り 災 世 帯	り 災 人 員	面積			死傷者(人)		損害額(千円)				
	計 (件)	建物 火災	林野 火災	車両 火災	その 他の 火災	計 (件)	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や			焼 損 床 面 積 ㎡	焼 損 表 面 積 ㎡	林 野 火 災 a	火災		計	建 物	林 野	車 両	そ の 他
																死 者	負 傷 者					
1月	7	3		1	3	6	2		2	2	4	10	102	4		1	7,874	7,474		7	393	
2月	2	1		1		1			1							315				315		
3月	4	3		1		3		1		2			231			1	2,444	1,843		601		
4月	3	1	1	1		1	1						3		7		357	157		200		
5月	5	3		2		3			1	2	1	5	2	1		1	1,292	556		736		
6月	4	2		1	1	2				2	1	1					713	40		672	1	
7月																						
8月	6	4			2	13	4	1	3	5	4	20	423	3			33,881	33,881				
9月	1	1				1				1							1,720	1,720				
10月	5	1		3	1	1	1						45			1	854	500		354		
11月	2	2				2				2	2						12	12				
12月	4	4				5		1	1	3	2	6	45	11		1	2,582	2,582				
合計	43	25	1	10	7	38	8	3	7	20	14	44	851	20	7	3	5	52,044	48,765		2,885	394
前年	41	25		8	8	33	3	1	7	22	26	64	269	210	3	1	12	30,090	27,227		2,856	7
増減	2		1	2	△1	5	5	2		△2	△12	△20	582	△190	4	2	△7	21,954	21,538		29	387

過 去 の 火 災 発 生 状 況

区分	火 災 件 数					焼 損 棟 数					り 災 世 帯	り 災 人 員	面 積			死傷者(人)		損 害 額 (千 円)					
	年 別	計 (件)	建 物 火 災	林 野 火 災	車 両 火 災	そ の 他 の 火 災	計 (件)	全 焼	半 焼	部 分 焼			ぼ や	焼 損 床 面 積 ㎡	焼 損 表 面 積 ㎡	林 野 火 災 a	火 災		計	建 物	林 野	車 両	そ の 他
																	死 者	負 傷 者					
R元	43	25	1	10	7	38	8	3	7	20	14	44	851	20	7	3	5	52,044	48,765		2,885	394	
H30	41	25		8	8	33	3	1	7	22	26	64	269	210	3	1	12	30,090	27,227		2,856	7	
H29	58	28	1	6	23	37	10	1	12	14	20	41	2,128	146	204	2	11	112,768	110,369	65	2,246	88	
H28	47	29		10	8	35	7	1	8	19	42	64	938	29		5	8	51,420	45,294		4,236	1,890	
平均	47	27	1	9	12	36	7	2	9	19	26	53	1,047	101	54	3	9	61,581	57,914	16	3,056	595	

4 予 防 業 務 の 状 況



(予防業務)

全国統一防火標語

昭和41年度 火の始末人にたのむな 任せるな

昭和42年度 さあ ねようアッそのまえに火の点けん

昭和43年度 あなたは火事の恐ろしさを知らない

昭和44年度 今捨てたタバコの温度が 700 度

昭和45年度 防火三百六十五日

昭和46年度 いま燃えようとしている火がある

昭和47年度 慣れた火に 新たな注意

昭和48年度 隣にも声かけあってよい防火

昭和49年度 生活の一部にしよう 火の点検

昭和50年度 幸せを明日につなぐ 火の始末

昭和51年度 火災は人災 防ぐはあなた

昭和52年度 使う火を消すまで離すな 目と心

昭和53年度 それぞれの持場で生かせ 火の用心

昭和54年度 これくらいと思う油断を火が狙う!

昭和55年度 あなたです! 火事を出すのも防ぐのも

昭和56年度 毎日が防火デーです ぼくの家

昭和57年度 火の用心 心で用心 目で用心

昭和58年度 点検は 防火のはじまり しめくり

昭和59年度 “あとで”より“いま”が大切 火の始末

昭和60年度 怖いのは「消したつもり」と「消えたはず」

昭和61年度 防火の大役 あなたが主役

昭和62年度 消えたかな! 気になるあの火 もう一度

昭和63年度 その火 その時 すぐ始末!

平成元年度 おとなりに あげる安心 火の始末

平成2年度 まず消そう 火への鈍感 無関心

平成3年度 毎日が 火の元警報 発令中

平成4年度 点検を 重ねて築く“火災ゼロ”

平成5年度 防火の輪 つなげて広げて なくす火事

平成6年度 安心の 暮らしの中心 火の用心

平成7年度 災害に 備えて日頃の 火の用心

平成8年度 便利さに 慣れて忘れる 火のこわさ

平成9年度 つけた火は ちゃんと消すまで あなたの火

平成10年度 気をつけて はじめはすべて 小さな火

平成11年度 あぶないよ ひとりぼっちにした その火

平成12年度 火をつけた あなたの責任 最後まで

平成13年度 たしかめて。火を消してから 次のこと

平成14年度 消す心 置いてください 火のそばに

平成15年度 その油断 火から炎へ 災いへ

平成16年度 火は消した? いつも心に きいてみて

平成17年度 あなたです 火のあるくらしの 見はり役

平成18年度 消さないで あなたの心の 注意の火。

平成19年度 火は見てる あなたが離れる その時を

平成20年度 火のしまつ 君がしなくて 誰がする

平成21年度 消えるまで ゆっくり火の元 にらめっ子

平成22年度 「消したかな」 あなたを守る 合言葉

平成23年度 消したはず 決めつけしないで もう一度

平成24年度 消すまでは 出ない 行かない 離れない

平成25年度 消すまでは 心の警報 ONのまま

平成26年度 もういいかい 火を消すまでは まあだだよ

平成27年度 無防備な 心に火災が かくれんぼ

平成28年度 消しましょう その火その時 その場所で

平成29年度 火の用心 ことばを形に 習慣に

平成30年度 忘れてない? サイフにスマホに火の確認

令和元年度 ひとつずつ いいね!で確認 火の用心

令和2年度 その火事を 防ぐあなたに 金メダル

予防業務の概要

令和2年4月1日現在、管轄地域における防火対象物は6,861対象物、危険物施設は530施設である。

地域別では、防火対象物は「三島市」3,449対象物、「裾野市」1,898対象物、「長泉町」1,514対象物で、危険物施設は「三島市」136施設、「裾野市」249施設、「長泉町」145施設である。

防火管理実施概要

消防法は、学校、病院、工場、百貨店等の多数の者が出入りし、勤務し、又は居住する防火対象物の管理について権原を有する者に、一定の資格を有する者の中から防火管理者を選任し、その旨を届出なければならないことを定めている。

また、防火管理者に消防計画を作成させ、その消防計画に基づき、消火、通報及び避難訓練の実施、消防用設備等の点検及び整備、火気の使用又は取扱いの監督等の防火管理上必要な業務を実施させなければならない。

令和2年4月1日現在の管轄地域の防火管理状況は、防火管理者選任率81.4%、消防計画作成率78.2%となっている。

違反対象物公表制度

平成 29 年 4 月 1 日、重大な消防法令等違反のある建物について、利用者等に建物の危険性に関する情報を公開する「違反対象物公表制度」の運用を開始した。

これは、利用者等の選択を通じて防火安全に対する認識を高めて火災被害の軽減を図るとともに、建物の関係者による防火安全体制の確立を促すことを目的としている。

対象となる建物は、劇場、映画館、飲食店、物品販売店、ホテル、病院及び社会福祉施設等不特定多数の者が利用する建物で、消防用設備のうち、屋内消火栓設備、スプリンクラー設備及び自動火災報知設備について、設置義務があるにも関わらず、当該設備を構成する機器等が一切設置されていないものである。

当該建物については、違反が是正されたことを確認できるまでの間、富士山南東消防本部ホームページへの掲載により、建物の名称及び所在地、違反の内容等の情報が公表されます。

違反対象物公表件数

年度	件数
平成 29 年度	0 件
平成 30 年度	0 件
令和 元 年度	0 件

防火対象物数及び査察状況

(令和元年度)

防火対象物の区分 (対象物数)	項目	防火対象物数				査察 実施数	防火 管理者 選任義 務対象 物数	防火管理者を 選任している 防火対象物数		消防計画を 作成している 防火対象物数		
		計	三 島 市	裾 野 市	長 泉 町			選任率 (%)	届出率 (%)			
合計		6,861	3,449	1,898	1,514	1,499	1,489	1,212	81.4	1,165	78.2	
1	イ	劇場等	6	3	2	1		5	5	100	5	100
	ロ	公会堂等	135	51	55	29	44	133	124	93.2	121	91.0
2	イ	キャバレー等										
	ロ	遊技場・ダンスホール	24	6	13	5	12	19	19	100	19	100
	ハ	性風俗店舗等										
3	イ	待合・料理店										
	ロ	飲食店	125	65	38	22	42	99	73	73.7	65	65.7
4		百貨店・マーケット	228	101	74	53	79	171	142	83.0	134	78.4
5	イ	旅館・ホテル等	48	15	26	7	81	26	26	100	26	100
	ロ	共同住宅等	2,703	1,432	606	665	415	201	162	80.6	156	77.6
6	イ	病院等	102	57	27	18	36	33	32	97	32	97
	ロ	老人短期入所施設等	62	36	15	11	40	57	55	96	54	94.7
	ハ	老人デイサービス等	111	63	27	21	37	77	75	97.4	74	96.1
	ニ	幼稚園・盲学校等	29	14	10	5	9	25	24	96.0	24	96.0
7		学校・各種学校	187	103	64	20	49	61	54	88.5	54	88.5
8		図書館等	16	5	1	10	7	7	7	100.0	7	100.0
9	イ	蒸気・熱気浴場等	1	1				1				
	ロ	公衆浴場	4	2	2		3	2	2	100	2	100
10		停車場等	5	3	2		3					
11		神社・寺院・教会	84	66	18		17	36	14	38.9	14	38.9
12	イ	工場・作業所	896	340	324	232	159	78	74	94.9	69	88.5
	ロ	映画・テレビスタジオ										
13	イ	駐車場等	49	26	12	11	26					
	ロ	飛行機等の格納庫	1		1							
14		倉庫	372	128	124	120	76	5	4	80.0	4	80.0
15		その他の事業所	723	364	206	153	177	124	102	82.3	98	79.0
16	イ	特定複合用途	573	364	146	63	144	273	173	63.4	165	60.4
	ロ	特定以外複合用途	371	200	103	68	41	52	41	78.8	38	73.1
16の2		地下街										
16の3		準地下街										
17		文化財等	2	1	1		1					

消防同意の事務処理状況

消防同意とは、消防が防火の専門家という立場から建築物の火災予防について、設計の段階から関与して建築物の安全性を高めるために設けられた制度である。消防は、建物の建築確認に際しての同意などを通じて防火、防災に対する指導を行っている。

(令和元年度)

申請要旨 (件)	合 計	三島市			裾野市			長泉町		
		小 計	指 導 無 し	指 導 有 り	小 計	指 導 無 し	指 導 有 り	小 計	指 導 無 し	指 導 有 り
合 計	236	115	58	57	62	22	40	59	24	35
新 築	219	114	58	56	50	22	28	55	24	31
増 築	14	1		1	10		10	3		3
改 築										
用途変更	3				2		2	1		1
修 繕										

消防用設備等の検査状況

消防用設備等とは、消火設備、警報設備、避難設備、消防用水及び消火活動上必要な施設であり、火災による被害の軽減を図るといふ消防の目的を達成するために不可欠なものである。

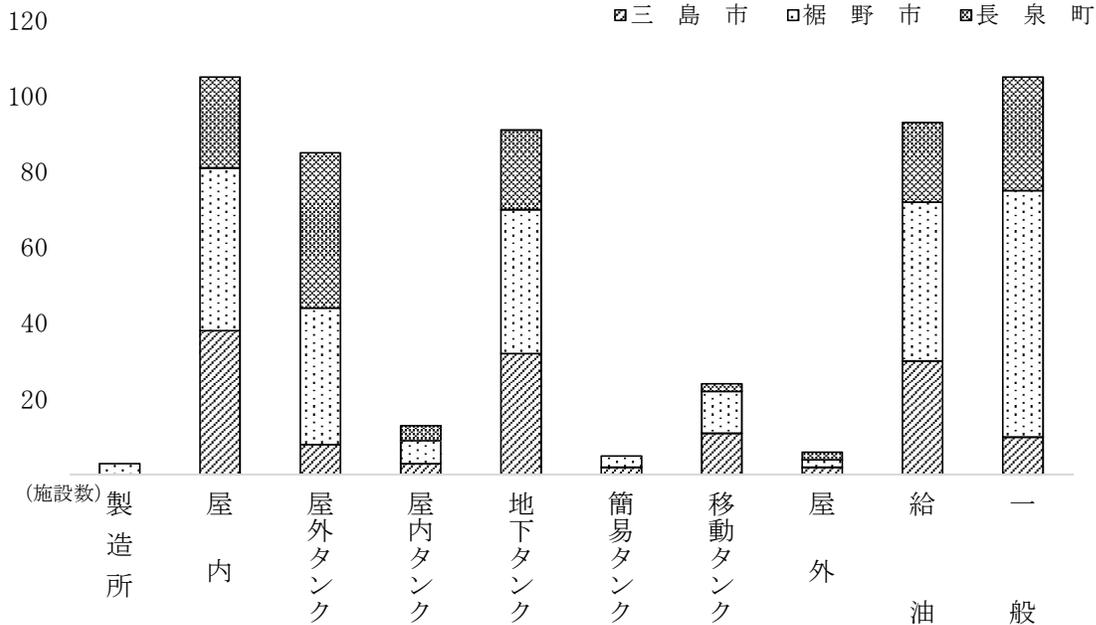
(令和元年度)

(件)	合 計	消火設備						警報設備				避難設備			消防活動上 必要な施設			
		消 火 器	屋 内 消 火 栓 設 備	ス プ リ ン ク ラ ー 設 備	特 殊 消 火 設 備	屋 外 消 火 栓 設 備	動 力 消 防 ポ ンプ	自 動 火 災 報 知 設 備	火 災 通 報 装 置	非 常 警 報 設 備	漏 電 火 災 警 報 器	避 難 器 具	誘 導 標 識	誘 導 標 識	消 防 用 水	非 常 コ ン セ ン ト 設 備	連 結 送 水 管	連 結 散 水 設 備
合 計	302	52	10	9	1	3	1	117	7	14		7	56	24			1	
三 島 市	118	21	1	2				50	5	4		4	23	8				
裾 野 市	91	18	4	2	1	1		33	1	5		2	14	10				
長 泉 町	93	13	5	5		2	1	34	1	5		1	19	6			1	

危険物施設数

(令和元年度)

(施設数)	合計	製造所	貯蔵所							取扱所		
			屋内	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外	給油	一般	
合計	530	3	105	85	13	91	5	24	6	93	105	
地域別	三島市	136	38	8	3	32	2	11	2	30	10	
	裾野市	249	3	43	36	6	38	3	11	2	42	
	長泉町	145	24	41	4	21		2	2	21	30	
14 倍数別	5倍以下	192	51	24	10	39	4	19	5	6	34	
	5倍を超え 10倍以下	114	1	27	10	3	25	1	1	14	31	
	10倍を超え 50倍以下	127	1	20	27		17		3	36	23	
	50倍を超え 100倍以下	38	1	4	12		8		1	4	8	
	100倍を超え 150倍以下	9		2	2		2			2	1	
	150倍を超え 200倍以下	9		1	2					5	1	
	200倍を超え 1,000倍以下	38			6					26	6	
	1,000倍を超え 5,000倍以下	3			2						1	
	5,000倍を超えるもの											



¹⁴ 倍数は貯蔵最大数量又は取扱最大数量を消防法別表第1で定める指定数量で除して得た数値である。

危険物関係事務処理状況

(令和元年度)

区分	種別	合計	製造所	貯蔵所							所取扱		左記以外
				屋内	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外	給油	一般	
合計(件)		268	17	14	4		6		10	1	58	145	13
地域別	三島市	61	2	4			1		10		26	16	2
	裾野市	142	15	10	4		5			1	23	83	1
	長泉町	65									9	46	10
事務処理区分別	設置	許可	3		1						2		
		完成	6	1	2	2					1		
	変更	許可	70	5	4	1		1		3		18	38
		完成	69	4	4	1		1		3	1	17	38
	常置場所変更	許可	2							2			
		完成	2							2			
	仮使用承認	58	5	3							13	37	
	仮貯蔵・仮取扱承認 ¹⁵	10					2				2		6
	水張検査 ¹⁶	27										20	7
	水圧検査	21	2				2				5	12	

¹⁵ 仮貯蔵・仮取扱承認の項目欄の左記以外とは、許可施設以外の場所の承認数をいう。

¹⁶ 水張検査の項目欄の左記以外とは、許可施設以外の場所の検査数をいう。

消防法による届出状況

(令和元年度)

根拠条文	届出の種類	届出件数 (件)			
		合 計	三島市	裾野市	長泉町
法第9条の3	圧縮アセチレンガス等の貯蔵・取扱いの届出	64	31	14	19

火災予防条例による届出状況

(令和元年度)

根拠条文	届出の種類	届出件数 (件)			
		合 計	三島市	裾野市	長泉町
合 計		1,285	549	473	263
条例第23条	火の使用に関する制限等	46	22	12	12
条例第43条	防火対象物の使用開始の届出等	141	68	37	36
条例第44条	火を使用する設備等の設置の届出	123	80	32	11
条例第45条	火災とまぎらわしい煙等を発するおそれのある行為等の届出	271	105	121	45
条例第45条	煙火の打上げ又は仕掛け	111	22	88	1
条例第45条	催物の開催				
条例第45条	水道の断水又は減水	34	24	8	2
条例第45条	道路工事	390	161	109	120
条例第45条	露店等の開設届出書	89	39	34	16
条例第46条	指定数量未満の危険物等の貯蔵及び取扱いの届出等	80	28	32	20

5 救急業務の状況



(長泉消防署配備の高規格救急車)

救急業務の概要

令和元年中の管轄地域における救急出動件数 8,546 件であり、搬送人員は 7,595 人であった。管轄地域の人口 204,228 人（令和元年 12 月 31 日時点）に対し、1 日平均 23.4 件出動し、26.9 人に 1 人の割合で搬送したことになる。

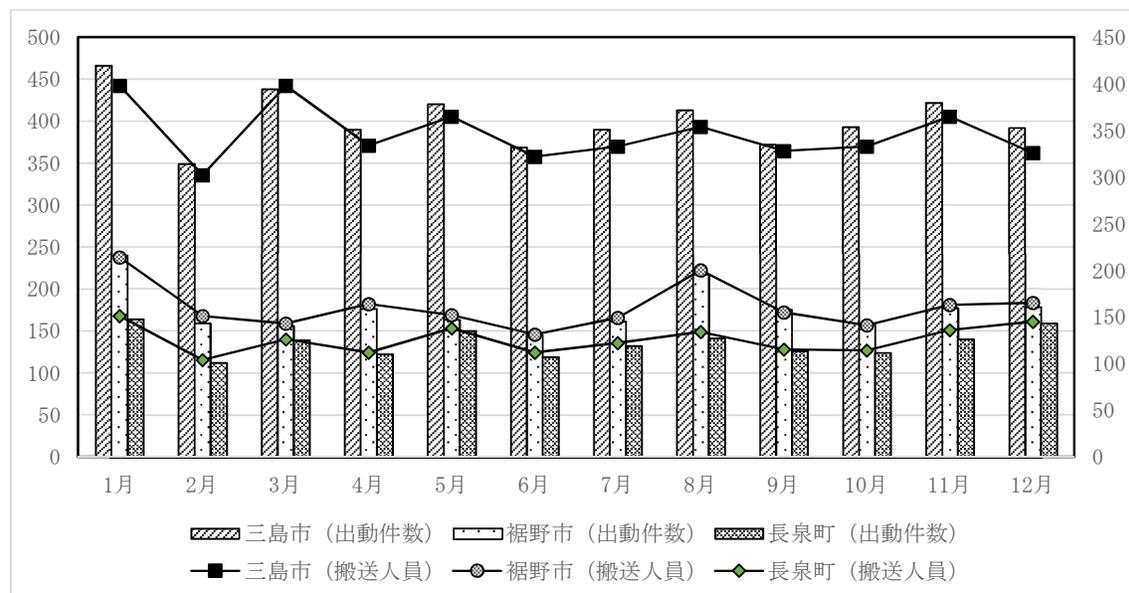
地域別の出動件数は、「三島市」4,814 件、「裾野市」2,104 件、「長泉町」1,628 件であり、事故種別では、「急病」が最も多く 5,278 件(61.8%)、次いで「一般負傷」1,227 件（14.4%）、「転院搬送」1,153 件（13.5%）の順となっている。

高齢者（満 65 歳以上）の搬送状況は 4,503 人で、搬送人員全体の 59.3% を占めている。

東名高速道路及び新東名高速道路における救急出動件数は、41 件であり、搬送人員は、40 人となっている。

〔月別救急出動件数及び搬送人員〕

（平成 31 年 1 月 1 日～令和元年 12 月 31 日）



救急業務の概況

(平成31年1月1日～令和元年12月31日)

区 分	地 域	合 計	三島市	裾野市	長泉町
出動件数 (件) 計		8,546	4,814	2,104	1,628
事故種別	火 災	44	19	11	14
	自然災害	1		1	
	水 難	1	1		
	交 通	516	285	119	112
	労働災害	77	34	23	20
	運動競技	94	36	50	8
	一般負傷	1,227	683	318	226
	加 害	25	16	6	3
	自損行為	58	36	14	8
	急 病	5,278	3,050	1,212	1,016
	転 院	1,153	625	324	204
そ の 他	72	29	26	17	
搬送人員 (人) 計		7,595	4,158	1,928	1,509
事故種別	火 災	4	3	1	
	自然災害				
	水 難	1	1		
	交 通	499	264	121	114
	労働災害	76	34	22	20
	運動競技	89	33	48	8
	一般負傷	1,088	584	296	208
	加 害	14	9	3	2
	自損行為	32	23	6	3
	急 病	4,640	2,582	1,108	950
	転 院	1,152	625	323	204
そ の 他					
程度別	死 亡	79	36	26	17
	重 症	902	522	214	166
	中等症	3,542	1,925	938	679
	軽 症	3,072	1,675	750	647
	そ の 他				
年齢区分別	新生児	5	3	1	1
	乳幼児	348	163	100	85
	少年	330	160	98	72
	成人	2,409	1,261	654	494
	高齢者	4,503	2,571	1,075	857

月別救急活動状況

(平成31年1月1日～令和元年12月31日)

月	区分 (件) (人)	合計	事故種別													
			火災	自然 災害	水難	交通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損 行為	急病	その他			
													転院	医師	資材	その他
1月	出動件数	869	8			49	5	2	127	2	4	547	118			7
	搬送人員	763	1			42	5	2	111	1	3	480	118			
2月	出動件数	620	1			36	4	6	91	3	4	390	79			6
	搬送人員	557				34	3	5	81	2	3	350	79			
3月	出動件数	733	2			44	5	6	95	2	7	452	116			4
	搬送人員	667				43	5	6	85	2	4	407	115			
4月	出動件数	688	5		1	40	9	3	103	2	3	420	96			6
	搬送人員	610			1	40	9	2	94	1	1	366	96			
5月	出動件数	733	5			46	10	5	126	3	8	433	94			3
	搬送人員	655				46	10	5	112	3	5	380	94			
6月	出動件数	633	3			41	5	11	86	1	5	386	88	1		6
	搬送人員	565				38	5	11	81	1	3	338	88			
7月	出動件数	683	1			34	9	6	84		4	448	92			5
	搬送人員	604				37	8	6	72		1	388	92			
8月	出動件数	771	10	1		45	10	18	110	2	2	475	92			6
	搬送人員	688				46	11	19	96		1	423	92			
9月	出動件数	673	2			44	5	11	78	2	3	436	90			2
	搬送人員	598				43	5	9	72	2	2	375	90			
10月	出動件数	675	3			41	4	13	108	5	6	396	89			10
	搬送人員	588	1			41	4	11	95	2	3	342	89			
11月	出動件数	739	1			56	6	10	104	1	5	444	102	2		8
	搬送人員	664				52	6	10	97		3	394	102			
12月	出動件数	729	3			40	5	3	115	2	7	451	97	1		5
	搬送人員	636	2			37	5	3	92		3	397	97			
合計	出動件数	8,546	44	1	1	516	77	94	1,227	25	58	5,278	1,153	4		68
	搬送人員	7,595	4		1	499	76	89	1,088	14	32	4,640	1,152			
前年	出動件数	8,826	31		6	622	68	69	1,278	30	67	5,338	1,225	8		84
	搬送人員	7,892	9		4	578	67	69	1,156	27	43	4,721	1,218			
増減	出動件数	△ 280	13	1	△ 5	△ 106	9	25	△ 51	△ 5	△ 9	△ 60	△ 72	△ 4		△ 16
	搬送人員	△ 297	△ 5		△ 3	△ 79	9	24	△ 67	△ 13	△ 11	△ 82	△ 66			

救急隊員の行った応急処置

処置 程度	合 計						急 病						
	総 計	死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	そ の 他	計	死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	そ の 他	
応急処置人数 (人)	8,278	79	902	3,534	3,062	701	5,146	74	573	2,087	1,902	510	
合 計 (件)	33,153	471	4,474	14,695	11,509	2,004	20,832	440	2,962	8,862	7,102	1,467	
止 血	179		14	41	117	7	20			5	14	1	
固 定	377	1	45	180	149	2	9		1	4	4		
人 工 呼 吸	41	8	27	5		1	34	8	23	3		1	
胸 骨 圧 迫													
	自動 ¹⁷												
心 肺 蘇 生	199	79	119			1	169	74	94			1	
	自動 ¹⁷	57	18	39			50	18	32				
酸 素 吸 入	1,289	74	449	652	111	3	875	69	318	408	78	2	
		319	79	183	45	9	3	266	74	145	38	7	2
気 道 確 保	¹⁸	4	1	3				3	1	2			
	¹⁹	6	3	3				2	2				
	²⁰	68	27	41				56	24	32			
	²¹	8	1	7				4	1	3			
保 温	1,447	10	168	717	539	13	904	9	110	420	355	10	
被 覆	401		21	90	259	31	15		1	9	5		
在宅療法継続	11		1	8	2		10		1	7	2		
除 細 動	18	1	16	1			16	1	14	1			
静脈路確保 ²²	98	23	57	12	6		81	20	47	9	5		
薬 剤 投 与	50	13	35	2			41	11	30				
血 圧 測 定	7,759	11	798	3,469	2,936	545	4,751	11	489	2,050	1,813	388	
聴診器による聴取	1,231	36	240	620	292	43	866	34	182	422	197	31	
血中酸素飽和度測定	7,892	13	806	3,488	3,009	576	4,858	13	497	2,064	1,871	413	
心 電 図	4,138	77	693	1,947	1,172	249	3,063	72	495	1,386	899	211	
血糖測定	48		13	27	8		44		12	26	6		
エビベン投与													
ブドウ糖投与	7			4	3		7			4	3		
そ の 他	7,649	46	789	3,387	2,897	530	4,803	44	503	2,006	1,843	407	

¹⁷ 胸骨圧迫及び心肺蘇生の自動とは、人工蘇生システムを使用した件数を内数としたもの。

¹⁸ 経鼻エアウェイ等を使用して気道確保を行った件数を内数としたもの。

¹⁹ 喉頭鏡・鉗子等により異物除去を行った件数を内数としたもの。

(平成31年1月1日～令和元年12月31日)

交 通						一般負傷						その他					
計	死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	そ の 他	計	死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	そ の 他	計	死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	そ の 他
539		30	117	351	41	1,179	3	75	409	592	100	1,414	2	224	921	217	50
2,253		182	613	1,344	114	4,524	20	333	1,629	2,248	295	5,540	11	997	3,591	815	128
29		7	7	14	1	111		5	23	79	4	19		2	6	10	1
189		21	71	97		125		15	74	35	1	54	1	8	31	13	1
						4		2	2			2		2			
6		6				17	3	14				7	2	5			
						6		6				1		1			
54		17	29	7	1	59	3	19	29	8		301	2	95	186	18	
8		8				25	3	17	3	1	1	20	2	13	4	1	
												1		1			
						4	1	3									
2		2				7	3	4				3		3			
1		1				3		3									
80		7	27	46		191	1	8	89	93		272		43	181	45	3
103		8	28	62	5	248		7	43	173	25	35		5	10	19	1
												1			1		
1		1				1		1									
4		3	1			8	3	4	1	1		4		3	1		
						6	2	4				1		1	2		
520		25	114	343	38	1,121		65	403	566	87	1,367		219	902	214	32
122		11	55	53	3	92	1	12	43	32	4	151	1	35	100	10	5
525		25	116	345	39	1,136		64	404	578	90	1,373		220	904	215	34
166		21	65	75	5	306	3	32	121	134	16	603	2	145	375	64	17
2		1		1		1						1			1		
444		21	100	301	22	1,073	1	64	394	547	67	1,329	1	201	887	206	34

²⁰ 救急救命士がラリゲルマスク等を使用して気道確保を行った件数を内数としたもの。

²¹ 救急救命士が気管挿管処置を実施して気道確保を行った件数を内数としたもの。

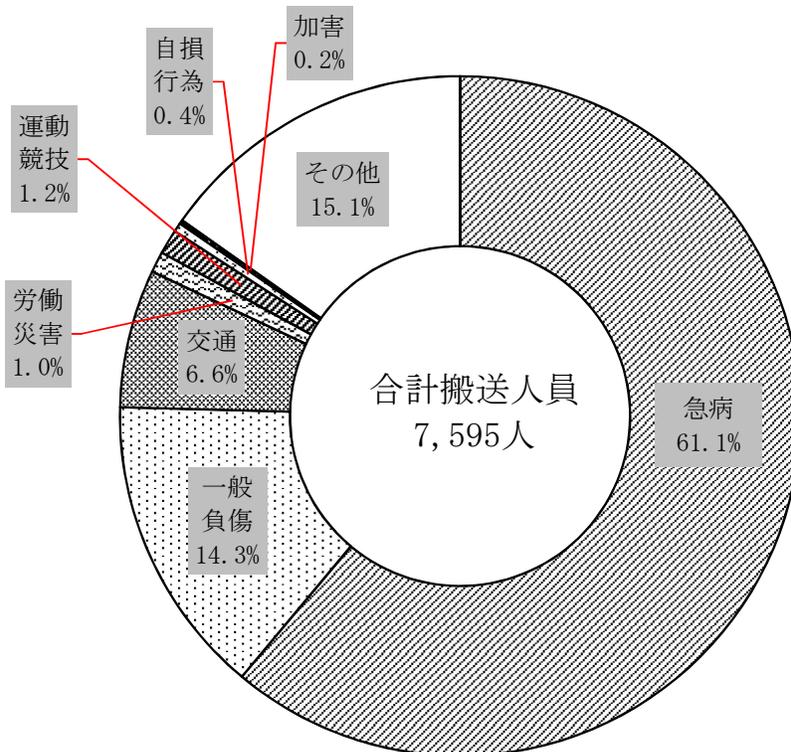
²² 心肺機能停止前・心肺機能停止後の静脈路確保実施件数。

事故種別・年齢区分別・傷病程度別搬送人員

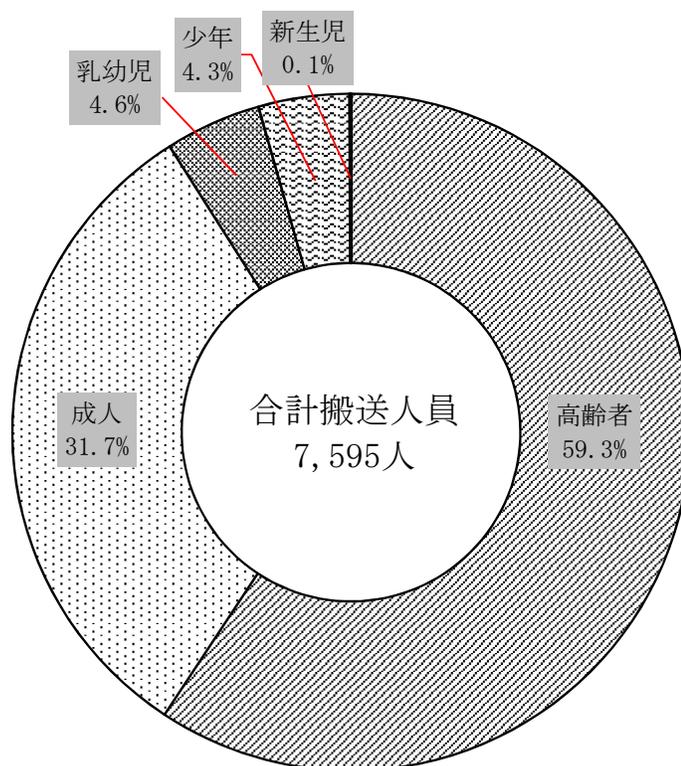
(平成31年1月1日～令和元年12月31日)

年 齢	種 別	合計	火災	自然 災害	水難	交通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損 行為	急病	その他
													転院
合計 (人)	計	7,595	4		1	499	76	89	1,088	14	32	4,640	1,152
	死 亡	79							3		2	74	
	重 症	902	1			30	10	3	75	1	9	573	200
	中等症	3,542	2		1	117	40	30	411	2	17	2,091	831
	軽 症	3,072	1			352	26	56	599	11	4	1,902	121
	その他												
新生児 生後28 日 以内	計	5										4	1
	死 亡												
	重 症	1										1	
	中等症	4										3	1
	軽 症												
	その他												
乳幼児 生後29 日 以上 7才未満	計	348				9			67			241	31
	死 亡												
	重 症	5										5	
	中等症	98							15			60	23
	軽 症	245				9			52			176	8
	その他												
少年 満7才以 上 満18才 未満	計	330				50		62	50		1	146	21
	死 亡												
	重 症	10				1		2			1	4	2
	中等症	100				10		22	12			42	14
	軽 症	220				39		38	38			100	5
	その他												
成人 満18才 以上 満65才 未満	計	2,409	1		1	313	59	25	228	10	28	1,422	322
	死 亡	15									2	13	
	重 症	205				15	8	1	14	1	7	122	37
	中等症	973			1	73	28	8	64	2	15	540	242
	軽 症	1,216	1			225	23	16	150	7	4	747	43
	その他												
高齢者 満65才 以上	計	4,503	3			127	17	2	743	4	3	2,827	777
	死 亡	64							3			61	
	重 症	681	1			14	2		61		1	441	161
	中等症	2,367	2			34	12		320		2	1,446	551
	軽 症	1,391				79	3	2	359	4		879	65
	その他												

事故種別搬送人員の分布



年齢区分別搬送人員の分布

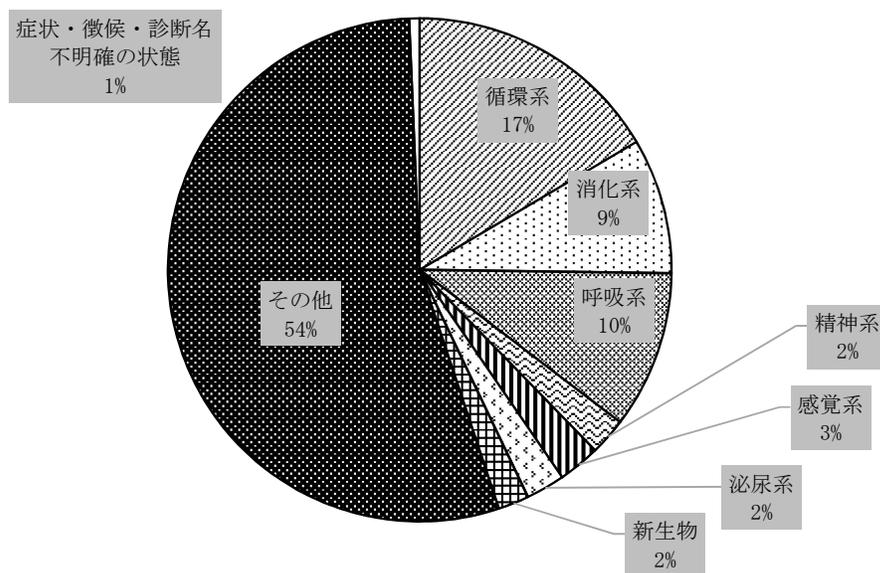


急病に係る疾病分類傷病程度別搬送人員

(平成31年1月1日～令和元年12月31日)

分類	程度	合計	死亡	重症	中等症	軽症	その他
合 計 (人)		4,640	74	573	2,091	1,902	
循環系	計	766	15	183	405	163	
	脳疾患	395	2	72	236	85	
	心疾患	371	13	111	169	78	
消化系		404		24	222	158	
呼吸系		470	3	89	230	148	
精神系		111		2	24	85	
感覚系		125		7	43	75	
泌尿系		116	1	8	47	60	
新生物		92	6	22	52	12	
その他		2,525	43	236	1,056	1,190	
症状・徴候・診断名 不明確の状態		31	6	2	12	11	

疾病分類別搬送人員



曜日別救急出動件数

(平成31年1月1日～令和元年12月31日)

種別 曜日	合計 (件)	火災	自然 災害	水難	交通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損 行為	急病	その他			
												転院 搬送	医師	資材	その他
合計	8,546	44	1	1	516	77	94	1,227	25	58	5,278	1,153	4		68
日	1,213	11			74	3	31	214	3	6	767	94			10
月	1,297	4			66	14	6	159	3	16	826	187			16
火	1,276	6			83	18	8	169	4	6	764	208	1		9
水	1,186	8	1		72	10	7	152	7	6	740	176			7
木	1,157	7			53	16	7	175		7	724	155			13
金	1,181	2		1	78	9	9	174	5	9	713	173	1		7
土	1,236	6			90	7	26	184	3	8	744	160	2		6

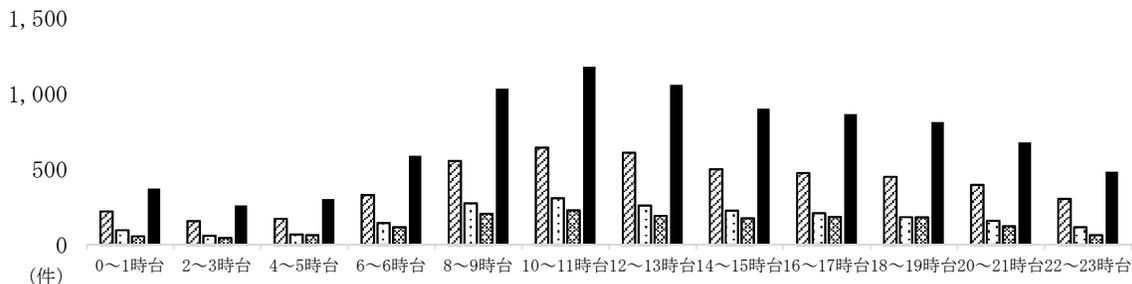
時間別救急出動件数

(平成31年1月1日～令和元年12月31日)

種別 時間	合計 (件)	火災	自然 災害	水難	交通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損 行為	急病	その他			
												転院 搬送	医師	資材	その他
合計	8,546	44	1	1	516	77	94	1,227	25	58	5,278	1,153	4		68
0～1時台	372	3			16	2		40	1	2	296	8			4
2～3時台	261	1			3	1	1	24	6	1	210	10			4
4～5時台	304	1			16			44	3	3	234	3			
6～7時台	591				48	3		70	1	3	454	8			4
8～9時台	1,034	6	1		72	7	6	150		9	648	122			13
10～11時台	1,180	6			60	24	27	168	3	5	588	287	3		9
12～13時台	1,061	5			53	16	13	164		7	567	228			8
14～15時台	902	7			71	12	20	144		5	476	157			10
16～17時台	866	2			66	8	15	136	1	4	465	162	1		6
18～19時台	813	5		1	57	1	7	122	1	8	525	83			3
20～21時台	678	4			32	2	5	90	4	7	467	64			3
22～23時台	484	4			22	1		75	5	4	348	21			4

時間別救急出動件数

■三島市 □裾野市 ▨長泉町 ■合計



東名高速道路出動状況

(平成31年1月1日～令和元年12月31日)

区分		月	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
		合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
合計	出動件数(件)	4									2		1	1	
	搬送人員(人)	5									2		1	2	
上り	出動件数	1									1				
	搬送人員														
下り	出動件数	3									1		1	1	
	搬送人員	5									2		1	2	

出動先

区分		行政区域	合計	富士市	沼津市	長泉町	裾野市	御殿場市
上り ²³			1					1
下り			3			1	2	

新東名高速道路出動状況

(平成31年1月1日～令和元年12月31日)

区分		月	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
		合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
合計	出動件数(件)	37	2	1	2	7	6	2	3	7	4			1	2
	搬送人員(人)	35	1	1	2	6	3	3	3	10	4			1	1
上り	出動件数	9				2	1	2			1	2			1
	搬送人員	10				2	1	3			1	2			1
下り	出動件数	28	2	1	2	5	5		3	6	2			1	1
	搬送人員	25	1	1	2	4	2		3	9	2			1	

出動先

区分		行政区域	合計	富士市	沼津市	長泉町	裾野市	御殿場市
上り			9			1	6	2
下り ²⁴			28	4	23	1		

²³ 駒門PA(御殿場市)への出動を含む。

²⁴ 駿河湾沼津SA(沼津市)への出動を含む。

救急救命士の状況

救急救命士運用状況

(平成31年1月1日～令和元年12月31日)

区 分		合計	急病	交通	一般	その他	
全 出 動 件 数 (件)		8,546	5,278	516	1,227	1,525	
救急救命士搭乗出動件数 (件)		8,546	5,278	516	1,227	1,525	
救急救命士搭乗率 (%)		100	100	100	100	100	
発 生 場 所 市 町 別	三島市	全 出 動 件 数	4,814	3,050	285	683	796
		救 急 救 命 士 搭 乗 出 動 件 数	4,814	3,050	285	683	796
		救 急 救 命 士 搭 乗 率 (%)	100	100	100	100	100
	裾野市	全 出 動 件 数	2,104	1,212	119	318	455
		救 急 救 命 士 搭 乗 出 動 件 数	2,104	1,212	119	318	455
		救 急 救 命 士 搭 乗 率 (%)	100	100	100	100	100
	長泉町	全 出 動 件 数	1,628	1,016	112	226	274
		救 急 救 命 士 搭 乗 出 動 件 数	1,628	1,016	112	226	274
		救 急 救 命 士 搭 乗 率 (%)	100	100	100	100	100

救命処置実施状況

(平成31年1月1日～令和元年12月31日)

区 分 (人)		合計	急病	交通	一般	その他	
心肺蘇生対象傷病者		202	172	6	17	7	
救急救命士搭乗隊 心肺蘇生対象傷病者		202	172	6	17	7	
救命処置実施者数		199	169	6	17	7	
救 命 処 置	気道確保		168	6	17	7	
		気管挿管	8	4	3		
	除細動	18	16	1	1		
	静脈路 確保		70	60	1	7	2
		薬剤投与	48	41		6	1

現場到着時心肺停止傷病者の状況

心肺停止傷病者に対する心肺蘇生実施状況

(平成31年1月1日～令和元年12月31日)

区 分 (人)		合計	急病	交通	一般	その他
心肺停止傷病者		324	275	7	19	23
心肺蘇生対象傷病者 ²⁵		202	172	6	17	7
心肺停止 時期	救急隊員が確認	27	25	1	1	
	住民等により目撃	71	57	4	8	2
	目撃者なし	104	90	1	8	5
医師初診 時の程度	死 亡	78	73		3	2
	重 症	120	96	6	13	5
	中等症	4	3		1	
1週間後の生存者		18	15		3	
1ヵ月後の生存者		16	14		2	

バイスタンダー実施状況

(平成31年1月1日～令和元年12月31日)

区 分 (人)		合計	急病	交通	一般	その他
心肺停止傷病者		324	275	7	19	23
口頭指導	あ り	249	212	4	16	17
	な し	75	63	3	3	6
処置内容	AED ²⁶	8	7		1	
	心肺蘇生	4	3		1	
	胸骨圧迫	90	74	3	11	2
	人工呼吸					

²⁵ 救急隊の現場到着前に蘇生した者も含む。

²⁶ 自動体外式除細動器。

応急手当普及講習実施状況

(平成31年1月1日～令和元年12月31日)

区分 講習内容の種別	開催回数 (回)	延べ受講者数 (人)	備考
普通救命講習Ⅰ(3時間)	93	937	事業所普及員実施を含む
普通救命講習Ⅱ(4時間)	13	176	
普通救命講習Ⅲ(3時間) ※小児・乳児に対する心肺蘇生法	5	70	
上級救命講習(8時間)	12	206	
普及員講習(16時間)	4	76	
指導員講習(24時間)	1	10	

6 救助・警防業務の状況



(三島消防署配備の救助工作車)

救助・警防業務の概要

令和元年中の管轄地域における救助出動件数は97件であり、救助人員は123人であった。地域別の出動件数は、「三島市」51件、「裾野市」27件、「長泉町」19件であり、事故種別では、「建物等による事故」が最も多く50件、次いで「交通事故」の23件となっている。

警防出動件数は1,326件で、地域別の出動件数は、「三島市」754件、「裾野市」347件、「長泉町」225件であり、種別では、「救急応援」が最も多く869件、次いで「ヘリ支援」の168件となっている。

救助活動の概況

(平成31年1月1日～令和元年12月31日)

地域	種別	合計	火災 ²⁷		交通事故	水難事故	風水害等自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故
			建物	建物以外								
合計	出動件数(件)	97(2)	3		23(2)	5	1	2	50			13
	救助人員(人)	122(1)	53		18(1)	5			35			11
三島市	出動件数	51	1		12	1		1	28			8
	救助人員	39			11	1			19			8
裾野市	出動件数	27	1		8	1	1	1	10			5
	救助人員	69	53		5	1			7			3
長泉町	出動件数	19(2)	1		3(2)	3			12			
	救助人員	14(1)			2(1)	3			9			

() は内数で、東名・新東名高速道路の出動を示す。

ただし、東名高速道路については、上りの裾野IC～御殿場IC間(駒門PAを含む。)、下りの裾野IC～沼津IC間とする。新東名高速道路については、上りの長泉沼津IC～御殿場JCT間、下りの長泉沼津IC～新富士IC間(駿河湾沼津SAを含む。)とする。(以下、同じ。)

²⁷ 「火災」とは、消防機関が何らかの救助活動を行った火災を示す。(以下、同じ。)

月別救助活動状況

(平成31年1月1日～令和元年12月31日)

月	区分 (件) (人)	合計	火災		交 通 事 故	水 難 事 故	風 水 害 等 自 然 災 害	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故
			建 物	建 物 以 外								
1月	出動件数	8			1			1	5			1
	救助人員	6			1				4			1
2月	出動件数	11			3				8			
	救助人員	9			3				6			
3月	出動件数	9			3	1			4			1
	救助人員	9			3	1			4			1
4月	出動件数	5				1			2			2
	救助人員	3				1						2
5月	出動件数	7			2	1			2			2
	救助人員	5			1	1			2			1
6月	出動件数	5			2				3			
	救助人員	1			1							
7月	出動件数	7			4				2			1
	救助人員	6			4				2			
8月	出動件数	10			2		1		6			1
	救助人員	8			1				5			2
9月	出動件数	10			2	1			5			2
	救助人員	7			1	1			3			2
10月	出動件数	7			2				3			2
	救助人員	4			1				2			1
11月	出動件数	10	1		1			1	7			
	救助人員	6			1				5			
12月	出動件数	8	2		1	1			3			1
	救助人員	58	53		1	1			2			1
合計	出動件数	97	3		23	5	1	2	50			13
	救助人員	122	53		18	5			35			11
前年	出動件数	85	1		31	5			40			8
	救助人員	65			19	6			32			8
増減	出動件数	12	2		-8		1	2	10			5
	救助人員	57	53		-1	-1			3			3

警防活動の概況

(平成31年1月1日～令和元年12月31日)

種別 地域	合計 (件)	自 火 報 発 報	危 険 物 等 漏 洩	毒 劇 物 放 射 能	火 災 警 戒	調 査	風 水 害	無 応 答 確 認	へ り 支 援	警 戒 そ の 他	救 急 応 援	検 索 活 動	誤 報 等
合計	1,326 (20)	59	53		5	40	88	21	168	13	869 (20)		10
三島市	754	37	25		4	26	69	3	95	9	479		7
裾野市	347 (3)	12	18			10	16	13	53	3	221 (3)		1
長泉町	225 (17)	10	10		1	4	3	5	20	1	169 (17)		2

() は内数で、東名・新東名高速道路の出動を示す。

月別警防活動状況

(平成31年1月1日～令和元年12月31日)

種別 月	合計 (件)	自 火 報 発 報	危 険 物 等 漏 洩	毒 劇 物 放 射 能	火 災 警 戒	調 査	風 水 害	無 応 答 確 認	へ り 支 援	警 戒 そ の 他	救 急 応 援	検 索 活 動	誤 報 等
合計	1,326 (20)	59	53		5	40	88	21	168	13	869 (20)		10
1月	129	7	3			3		4	14	1	95		2
2月	89	3	3		1	1		1	10	1	68		1
3月	103 (2)	1	7			4	1	1	9	2	77 (2)		1
4月	112 (4)	4	8		1	1		1	14		82 (4)		1
5月	98 (1)	2	4			6		2	13		70 (1)		1
6月	89 (2)	3	6			1	1	1	15		62 (2)		
7月	85 (1)	9	7			3		2	16	1	47 (1)		
8月	115 (3)	11	2		1	3	27	2	13	1	54 (3)		1
9月	96 (3)	4	4			2	11	1	13	1	59 (3)		1
10月	156 (1)	8	2			5	44	4	12	3	78 (1)		
11月	129 (2)	4	7			5		1	16	1	94 (2)		1
12月	125 (1)	3			2	6	4	1	23	2	83 (1)		1

() は内数で、東名・新東名高速道路の出動を示す。

緊急消防援助隊概要

緊急消防援助隊は、平成7年(1995年)1月17日の阪神・淡路大震災の教訓を踏まえ、国内で発生した地震等の大規模災害時における人命救助活動等をより効果的かつ迅速に実施し得るよう、全国の消防機関相互による援助体制を構築するため、全国の消防本部の協力を得て、同年6月に創設された。

この緊急消防援助隊は、我が国のどこかにおいて大規模災害が発生した場合には、全国から当該災害に対応できるだけの消防部隊が被災地に集中的に出動し、人命救助等の消防活動を実施するというシステムである。

富士山南東消防本部においても、次の8隊を登録している。

(令和2年4月1日現在)

区 分	部隊数 (隊)
合 計	8
消火部隊	4
救助部隊	1
救急部隊	2
後方支援部隊	1



(平成30年度緊急消防援助隊中部ブロック合同訓練)

7 通信業務の状況



(消防指令センター)

通信業務の概要

令和元年中の管轄地域における災害通報受信件数は、7,641 件であった。

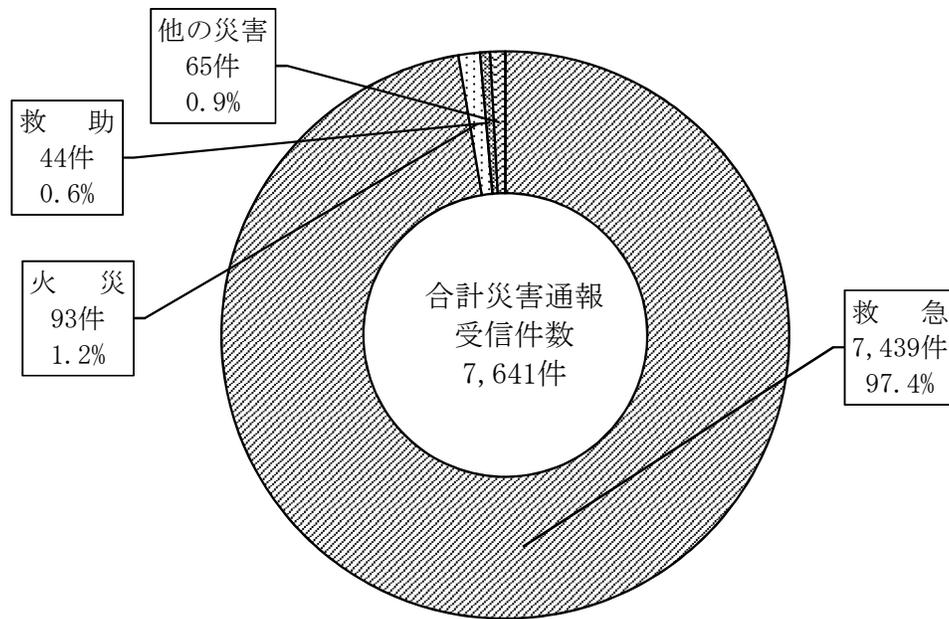
種別で見ると、「救急」が最も多く 7,439 件、次いで「火災」の 93 件となっている。また、地域別の 119 番受信件数では、「三島市」4,649 件、「裾野市」1,805 件、「長泉町」1,165 件であった。

このうち、回線別の 119 番受信では、「携帯電話」が最も多く 3,309 件、次に「IP 電話」が 2,284 件、「固定電話」が 2,026 件となっている。

また、緊急性のないものの受信件数のうち、「問い合わせ」が 567 件、「間違い」が 526 件、「いたずら」が 20 件であった。

〔災害通報受信件数〕

(平成 31 年 1 月 1 日～令和元年 12 月 31 日)



災害等受信件数

(平成31年1月1日～令和元年12月31日)

別 区分	種	合 計 (件)	災害通報					緊急性のないもの					
			小 計	火 災	救 急	救 助	他 の 災 害	小 計	問 い 合 わ せ	間 違 い	いた ず ら	回 線 試 験	訓 練 他
119番受信件数合計		9,991	7,619	90	7,424	43	62	2,372	558	521	20	168	1,105
ペンダント ²⁸		48	7	2	2	1	2	41	1	17	1	5	17
119番受信件数 地域別	三島市	6,016	4,649	49	4,539	20	41	1,367	342	267	8	86	664
	ペンダント ²⁸	27	3		1	1	1	24	1	10		2	11
	福野市	2,432	1,805	25	1,746	18	16	627	130	166	8	50	273
	ペンダント ²⁸	14	4	2	1		1	10		6		3	1
	長泉町	1,543	1,165	16	1,139	5	5	378	86	88	4	32	168
	ペンダント ²⁸	7						7		1	1		5
回線別	119番受信	2,800	2,026	10	1,990	6	20	774	108	196	5	59	406
	携帯119番受信	4,456	3,309	49	3,198	34	28	1,147	307	249	11	83	497
	IP電話	2,735	2,284	31	2,236	3	14	451	143	76	4	26	202
FAX													
メール119													
加入電話		58	22	3	15	1	3	36	9	5		6	16
合計		10,049	7,641	93	7,439	44	65	2,408	567	526	20	174	1,121
前年		9,691	7,586	89	7,337	73	87	2,105	791	625	15	293	381
増減		358	55	4	102	△ 29	△ 22	303	△ 224	△ 99	5	△ 119	740

²⁸ 緊急通報システム（ペンダント）件数を内数として記載。

緊急通報システムとは、緊急通報装置またはペンダント型送信機により、自動的に119番通報を行うものをいう。

令和元年版 消防年報

発行年月	令和2年7月
発行	静岡県三島市南田町4番40号 富士山南東消防本部
編集	総務課
T E L	055-972-5801
F A X	055-973-0125
E - m a i l	soumu@fdfujisan-nantou.shizuoka.jp
ホームページ URL	http://fdfujisan-nantou.shizuoka.jp/